

持ち家 or 賃貸？

# 住まいに関する調査結果

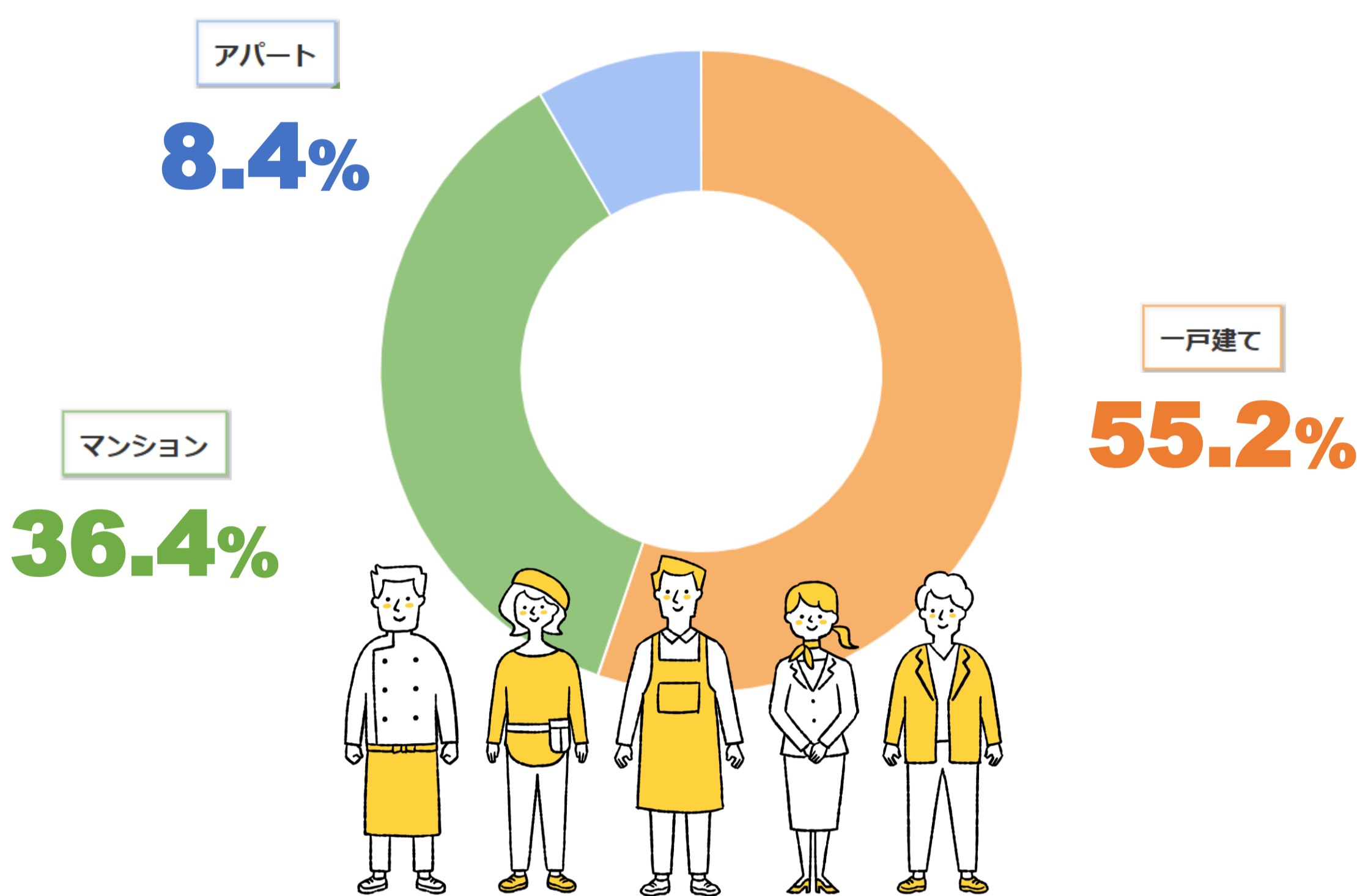
【実施時期】

2023年5月

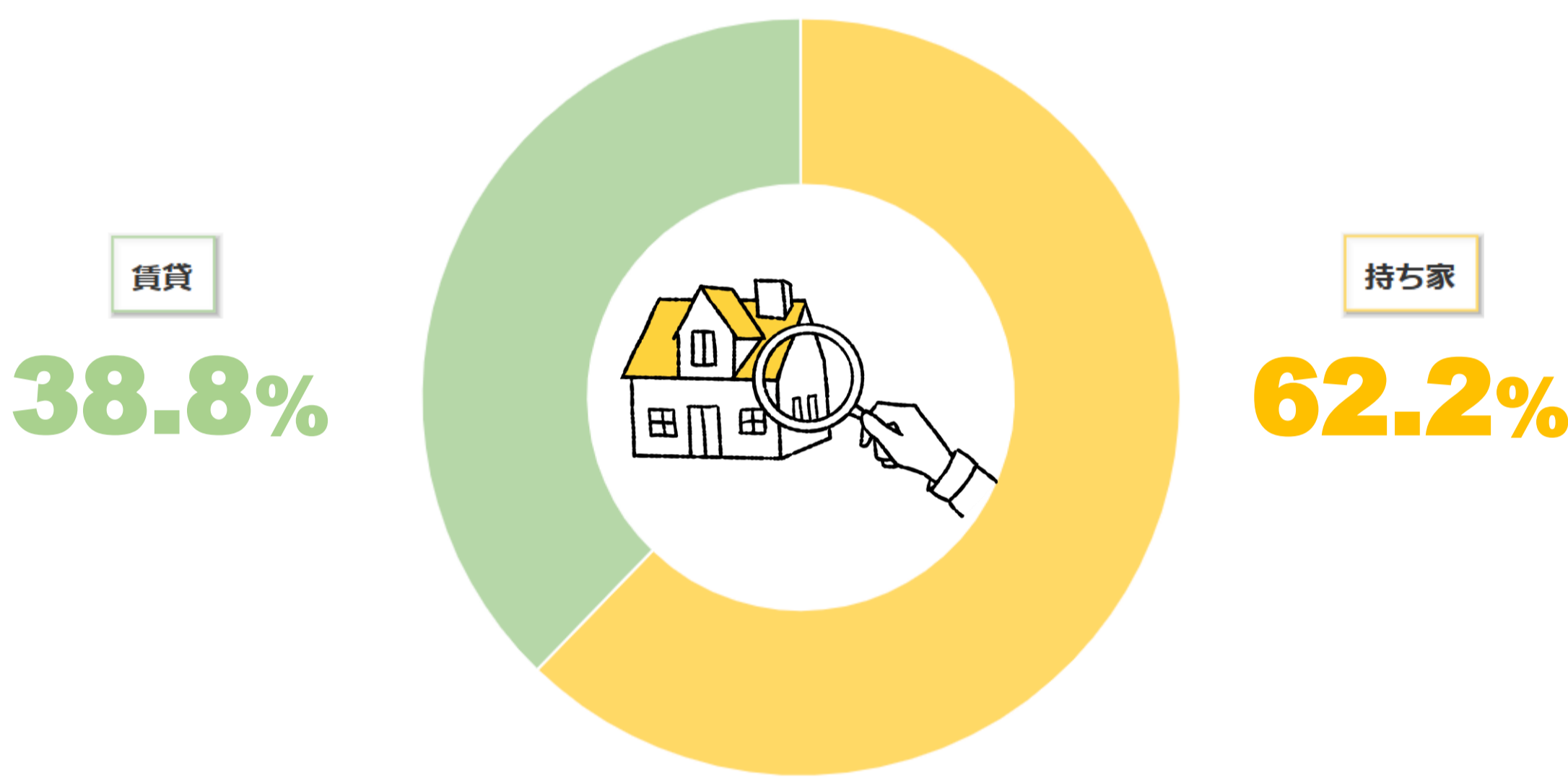
## 現在の住まいについて

－現在のあなたの住まいについて教えてください

### ▼一戸建て / マンション / アパート



### ▼持ち家 / 賃貸



## 持ち家のメリット

－あなたの思う『持ち家』のメリットを教えてください

### 「持ち家」の方

#### ▼自由に使用できる

- 自己資産になる。好きなようにリフォームやリメイクができる
- 自宅のリフォームなどが自由にできる。家賃を払い続けなくてよい
- 自分でリフォーム仕放題
- 自分のものになる、好きなように形を変えられる
- 自分の家が財産となり、また上の階や下の階に気を使わなくて良い所
- 自分の家という精神的な安定
- 快適さとプライバシー。一定の期間が経過すると、お金を払って自分のものになる
- 自分の好きなようにいじれる
- 自分の好きなようにできる
- 自分の財産になること
- 自分の住まいという実感がでる
- マイホームを持つことで頑張れたし落ち着く。将来子供たちが実家に帰る、遊びに行く場があるのは良かったと思う
- 自由にできるし、誰にも気を使わなくていい
- 自由にできるところ
- 自由にできるペットや壁紙など
- 自由にリフォームできる。毎月賃貸料を支払わなくて良い
- 自由にリフォームもでき資産になる
- 自由に何でも出来る。子供(小さい)の声や物音を気にしなくて良い。全てとは言えないが資産になる
- 自由に家をDIY出来る
- 自由に使うことができる。財産になる
- 自由に使う事ができる
- 自由に使えて、お金を返済すれば自分の物になり、退去時に損害を請求されることもない
- 所有者として自由に使用できる
- 壁とか自分の思うように変えることができる
- 家の中では何をしても自由。例えば壁紙を変更したい場合、許可を求める必要はない
- 家を自由にリフォームできる
- 好きなように改造できること。動物も安心して飼うことができる
- ある程度改装できる
- いざとなったら売れる。好きに内装などのDIYが出来る
- こういう日々の生活をしたという思いを実現しやすい、庭畑含め
- 色んなことが自由に出来る



## ▼資産形成

- 資金借り入れの際、担保にできる
- 資産となり担保にもなる
- 資産になり、売却することができる
- 資産になること 賃貸と比べて同じ金額でグレードの高い部屋に住めること
- 資産になるのと、同じ間取りを賃貸で借りるよりもローンを組んでも抑えられる
- 資産に出来る事もある
- 資産価値があり、子供が生き生きとして他者に迷惑をかけずに生活できる
- 資産形成 自分の好きなプランを入れられる。賃貸にありがちな安普請を避けられるし、駐車スペースを設ければ駐車場代を浮かせられる
- 住に対する所有意識があり、不動産としての資産価値が有ること
- 住宅の質が高い、自分の資産になる
- 住宅ローンが終了後は維持費のみで生活する事が出来る
- 所有者として自由に使用できる
- 所有物という安心感がある
- 将来 資産になる可能性がある
- 将来の資産になる
- 賃貸と違い払い終わったら自分の資産になる
- ローンが終わると自分のものになる。まだまだ社会的なステータスになる
- ローンを払い終われば自分の物になる
- 最終的には自分の財産となる事

## ▼家賃が掛からない

- 家賃がかからない。いざとなれば売れる。好きなように設計できる
- 家賃がかからない。自分の資産となる。増改築が自由になる
- 家賃が発生しないこと
- 家賃を払わず自分の資産になる
- 家賃を払わなくてすむ
- 家賃を払わなくて良いリフォームが自由にできる
- 金銭面が長期的にみたらお得
- 月の家賃がないこと
- 支払いが無いので安心
- 住宅ローンが終了後は維持費のみで生活する事が出来る
- 賃貸で借りる場合より月額は安い
- 毎月の家賃支払いがない

## ▼他人を気にしなくていい

- 騒音の問題がない、家の改修が自由にできる
- 他人の生活音などを気にする必要がない
- 物音を気にしなくてすむ
- 家主などへの気兼ねがない
- 気兼ねなく住める
- 近隣の方との騒音トラブル等の心配が少ない
- 集合住宅のような、隣や階下に気を遣わなくて良い

## ▼安心できる

- リラックスできる場所
- 一番落ち着く場所だから
- 所有物という安心感がある
- 先々、住むところを心配しなくていい
- 取り敢えず住むところがなくなる

## ▼売却できる

- 家族が多いので良い、売却や賃貸として売る事もできる
- 売却すれば賃貸で家賃を払った場合以上の金額が返ってくるので、実質無料で住んでいるようなもの
- 売却出来ること

## ▼住むところが広い

- マンションなどのような共有スペースがなく、広々の使える
- 広い家に住むことができる
- 広くて自由なので楽です

## ▼その他

- 事務所として利用することにより固定資産税とローン金利の節税になる
- 念願のマイホームを持てたことがメリット

# 「賃貸」の方

## ▼自分の所有物

- 自由に色々な事が出来る
- 自由に室内をいじれる。いらなくなったら売ることが出来る
- 自由に使えること
- 自分の所有物なので好きな時に好きなようにリフォーム等が出来る
- 自分の持ち物なので自由にリフォームや改築ができる
- 自分の資産になるので毎月のコストが減る
- 自分の思うようにリフォームでき、傷をつけても罪に思わなくてすむ。賃貸が借りれない年齢になっても困らない
- 自分の好きなようにカスタムできる
- 自分の家なので改装が自由となり、使い勝手がいい
- 自分の家ということでの満足感
- 自身の家となると自由に模様替えができたり、利便性が効く
- 自身の家だと配置もいろいろ融通がきく
- 所有していると言うこと、改修にも許可は必要ない



## ▼資産になる

- 持ち家を土地から持っているならば資産として残す形としてある
- 資産価値、ランニングコスト低減
- 資産になる可能性がある
- 資産として残ること。思うように改装、改築できる
- 資産として価値がある
- 財産になるかもしれない
- 広いし資産になる。家賃がない
- 賃貸とは違い、資産になる
- ローンを支払い終わると資産になる
- リセールバリューの良い家であれば資産になる

## ▼自由

- 好きな間取りや、好きな場所に家を建てられる事
- 好きな間取りにできる
- 気兼ねなく生活できる
- 間取りが自由で自分の物になる
- 加工などを自由にできる
- カスタマイズができる
- いつでも自由に移動できる

## ▼家賃

- 毎月の家賃がかからない
- 月の支払いが安くなる
- 家賃を払わないで済む
- 家賃がない。部屋を好きに使う事ができる
- 維持費が掛からない
- ローンを払い終われば維持が楽になる

## ▼賃貸との違い

- 保証人の必要が無い
- 庭を作ったり車庫を作ったりできる
- 賃貸は払い続けても自分のものにならない
- 賃貸に比べ間取りや庭があり広いこと、多少の騒音であればクレームにならないこと、好みに応じて内装を変えられること

## ▼騒音問題

- 騒音問題が比較的ない
- 騒音や壁越しの音や上下の付き合いなど、あまりトラブルがない
- 周囲への騒音などの配慮がマンションに比べて気にしない

## ▼住み続けられる

- 年をとった時の住居に困らない
- 歳をとっても住み続けることができる

## ▼その他

- 住んでいる地域の人とも繋がりがある
- 仕事先ぐ在宅ワークなら、勤務先までの交通費がかからない
- 安定感・自由な改装・経済的利益・プライバシー・家族の環境安定
- ペットをある程度自由に飼える。自分の思いのまま改造出来る。資産になる
- 新築の場合住宅ローン特別控除が10年ある

# 持ち家のデメリット

—あなたの思う『持ち家』のデメリットを教えてください

## 「持ち家」の方

### ▼固定資産税

- 固定資産、購入資金の負担が大きい
- 固定資産税、劣化による改装、隣の家に気づかい
- 固定資産税がかかり、壊れた所は自費で直さないといけない
- 固定資産税がかかる。長期のローンを組むことになる
- 固定資産税と修繕費がかかる
- 経年劣化の対応、固定資産税の発生

### ▼引っ越し

- 引っ越しが容易にできない
- 引っ越して住所を変更などできない
- 引っ越しが中々しづらい
- 引っ越しとかをしにくい
- 引っ越しをする事が出来にくい
- 引っ越しがしにくい、ローンがある
- 引越ししにくい 一軒家なので維持費がかかる
- 引越ししにくい 経費として計上しにくい
- 引越しなどすぐ出来ないところ
- すぐに引っ越しなど出来ないこと
- ご近所さんたちとの相性が合わなかったら、簡単に引っ越ししたりできない分大変
- 簡単に引越しが出来ない。固定資産税がかかる。修理の為の積立などが無いので、急に出費がかかる
- 簡単に引越できないし修繕が必要
- 気軽に引越しが出来ない、災害などがあった時に全部自己負担になる
- 勤務先や生活の変化があった際、引越ししづらい
- 住み替えることが難しくなること
- 仕事等での転居が難しい。固定資産税、改修等の費用が掛かる。近所トラブル時逃げようがない
- 移動しにくいしリノベ代がかかる
- 移動しにくくなる。長期のローンを組むリスク 資産価値が大きく下落するリスク
- 拠点の移動がしづらい
- 生活環境の変化があった場合に引越ししづらい



## ▼ローン返済

- 住居にかかる毎月の費用が賃貸より高い
- 住宅ローンの返済
- 購入価格が高いためローンが必要
- ローンが何年も続くこと
- ローンなどを長期で組まなくてはいけない
- ローンに対する不安がある
- 月にかかる費用が高い
- 月々のローンの支払いが多く、固定資産税など、維持管理費が必要であること
- 購入費が高い。固定資産税・修繕費がかかる。転勤転居できない
- 購入費が高い。修繕費の必要性
- 老後まで返済が続く事が恐ろし
- 借金が長いので将来性を考えると多様性がない

## ▼修繕費用

- メンテナンスなどが実費
- メンテナンスにお金がかかる
- お金がかかる場所
- 修繕するところまで来てお金がかかる
- 修繕するのにお金がかかる
- 修繕費など、高い金額がかかること
- 修繕費は自分で用意しておく必要がある
- 修繕費用などが意外にかかること。ちょこちょこ手入れのためのお金がかかること
- 修繕費用を常にキープしとかななくてはならない
- 修理、修繕を自分たちでしないといけない
- 色々と修理をしなくてはいけない
- 家の修繕を全て自分でやらなければならない所
- 税金かかる、維持費もかかる
- 税金や修繕費などがかかる。住む場所を変えにくい

## ▼維持費用

- 維持管理が大変になる
- 維持管理費がかかり、年々増えてくる
- 維持費がかかり、安易に引越しができない
- 維持費が思ったよりかさむ
- 維持費や修繕費などの負担が重い
- 維持管理が大変になる
- 維持管理費がかかり、年々増えてくる
- 維持費がかかり、安易に引越しができない
- 維持費が思ったよりかさむ
- 維持費や修繕費などの負担が重い

## ▼自己責任

- メンテナンスなどが実費
- メンテナンスにお金がかかる
- お金がかかる場所
- 全てを自分で管理しなければならない
- 全て自己責任となり、維持費がかかる
- 損害が生じた場合に自身で対応しなければならないこと 簡単には引っ越せないこと
- 災害や何か故障が出た時には全部自己負担
- 多くの責任、住宅税、自治会

## ▼その他

- 3階建てなので階段が面倒
- あまり汚さないようにと気を使う
- デメリットは購入時にまとめたお金が必要なことと、物件の目利きが必要となること
- 近隣地域、近所、分割払いの価値に関係する。困ったときに入居できるアパート
- 壊れたら全て自分で直さなければならない
- 居住年数が永くなるにつれ、地方によっては不動産が資産価値が低下 また、家屋劣化により修繕コストがかかる事
- 近所の付き合いや目線が気になる
- 子供が独り立ちした時に、家が大きすぎて困る
- 資産の流動性が下がる
- 自分でリフォーム仕放題がお金が掛かる
- 長年住んでいると、気になるところが増える
- 動線がマンションに比べて不便
- 同じ環境が続いていく
- 年数が経つにつれ価値も下がる
- 老朽化の対応も自分でやらなければならない

# 「賃貸」の方

## ▼同じところにとどまるリスク

- 転居しづらくなる。メンテナンスを高齢になっても自分で行う必要がある
- 同じところに住み続けなければいけない
- 同じ場所にとどまる事になる
- ここで暮らして行くと決めてローン組めば約20年以上その地域から動くことができない可能性がある
- ずっとその場所にとどまらなくてはならないことや近隣と揉めた際にギクシャクしたままになりそう
- 移動がなかなかできない
- 引っ越してはいけないという固定概念に縛られる
- 引っ越す必要がある場合に向かない
- 簡単に引っ越しできない
- 近隣トラブルがあっても容易に他へ引っ越しできない。メンテナンスの費用は自分で賄う必要がある
- 住み出すと約10年近くそこに居ないといけなくなる
- 所有してしまうと定住しなければならない
- 中々、引越す事が出来なくなる事
- 税金や気軽に引っ越しなどしにくい
- 持ち家の場所に縛られ、他の地域に住むことが難しくなりやすい
- 支払いが残っている限り他の場所に住めない



## ▼維持費

- 維持管理の手間およびコスト
- 維持費、メンテナンスにお金がかかる
- 経年劣化などで修繕が必要な場合には自分で負担しなければならない。支払いが終わった頃には思っているよりも資産価値が下がっている
- 固定資産税がかかる。簡単には引っ越せなくなる
- 固定資産税の支払いがデメリット
- 故障時など管理が自分になる
- 修繕などの費用がすべて自分持ち
- 修繕費が必要である
- 修繕費や固定資産税がかかる。容易に住む場所を変えられない
- 税金が掛かること
- 補修など自己負担しないといけない
- 老朽化で修繕費がかかる。雪対策を色々しなければならない。将来の建て替え、改築時期の問題、後継問題、何かあった時修理など

## ▼住宅ローン

- 維持費や固定資産税がかかる上に経年劣化して売れなくなる。狭い割りには高いので無駄ローンがかかる
- だいたいの人がローンを組むので借金を抱える
- ほとんどの人はローンで購入するので数十年縛られてしまう
- ローンで購入した場合は払い終えるまで購入時に決定した固定の支出が続くこと、引っ越したい場合にすぐに家を売ることができないこと、家族構成が変わった際に部屋の数が多すぎる、足りない問題が発生すること
- ローンや維持費や固定資産税などの支払い
- ローンを組むのでローン返済に滞ってしまうと詰む
- 高い初期費用・メンテナンス責任・隣人関係・高い税金・移動の制約
- 資産どころか負債になる可能性もある。買った時点でマイナススタートが多い移動がしづらくなる
- 数千万の借金を背負うこと

## ▼その他

- マンションとちがい近所付き合いが大変
- 家の資産価値がなくなっている
- 近所付き合いがあるから
- 建物の価値が減ること
- 高齢者になると入居を断られるリスクがある
- 災害時の負担がきつい
- 仕事の場所が限定される
- 長い目で近所付き合いとか考えないといけない
- 庭などの手入れが面倒
- 日本で持ち家を持つこと自体、地震リスクや戦争リスクなど考えるとリスクでしかない
- 壁や屋根の修繕の心配がない

# 賃貸のメリット

—あなたの思う『賃貸』のメリットを教えてください

## 「持ち家」の方

### ▼引っ越しのしやすさ

- アパートを借りる利点は、いつでもその場所から自由に移動できること
- いつでも、移動しやすい
- いつでも、好きな場所に引っ越す事ができる
- いつでも移動できるのと広さをすぐ変えられる
- いつでも引越できること
- いつでも住み替えができる身軽さがある事
- いつでも出られる。フットワークが軽い
- いろいろなところに住むことができる
- すぐに引っ越しができる
- すぐに引越しができる。修理、修繕がしてもらえる
- その時の状況に合わせて住める
- ひっこしのしやすさ。
- 引っ越しがしやすいところ
- 引っ越しが可能な点
- 引っ越しが手軽にできる
- 引越しができる 修理しなくてもいい
- 引越したい時はすぐに出来るので、気が楽
- 引越しなどしやすい。 なにか不具合があれば、大家さんが担ってくれる
- 引越しなどの移動がスムーズに行える
- 気に入らなかつたら移動できる
- 気に入らなければ引っ越せる。固定資産がかからない。修理は大家さんに任せられる
- 気軽に引っ越しが出来る
- 気軽に引っ越せる感じがする
- 気軽に引越しができること
- 気軽に引越しが出来る、その時々で住む家を変えやすい
- 拠点の移動がしやすい
- 好きなタイミングで引っ越せる
- 好きなタイミングで引越し可能
- 好きな所に住める 設備など修理しなくて良い
- 仕事などによって引っ越しがしやすい
- 身動きがとれやすい
- 新しい仕事などで必要に応じて簡単に引越しできます
- 簡単に転居できること



## ▼住み替えしやすさ

- 住みたい所に引っ越せる
- 住み替えしやすいしローンがない
- 住み替えることが安易にできる
- 住む場所にとらわれない
- 住む場所を気軽に換えることができる
- 場所にしばられずに住める
- 嫌になったらすぐに引っ越しができる
- 移動がしやすいということ
- 移動が容易に出来る。トラブル時に不動産屋に任せられる
- 移動のしやすさ 物件保有に伴うコストやリスクを負わない
- ライフスタイルに合わせて、転居できる。修繕費がかからない
- 飽きたら引越すすれば良い
- 家族の人数に最適な物件に住める
- 解約したい時は後腐れなくできる
- 自由にうごく事ができる
- 資産の流動性が高く、変化に対応しやすい
- 職場、年齢、生活の変化に対応して引越ししやすい
- 動きたいと思ったら動けることが出来る
- 特別に内装等破損させない限りは外壁や屋根、水回りや給湯器等の修繕はやってもらえる
- 売却時のことを考えずに好きなところに住んでいける
- 必要な場所で好きな物件を選べる

## ▼固定資産税

- 固定資産を払う必要がない
- 固定資産税がかからず、故意でなく壊れたら大家さんが直してくれる
- 固定資産税の負担がない。気軽に引っ越しできる
- 固定資産税や修繕費がかからない
- 固定資産税を払わなくていい。好きな時に住居を変えることができる

## ▼維持費

- 維持費がかからず、移転が自由
- 維持費がかからずにすむ
- 修繕費などがかからない、住み替えが楽である
- 修理と維持費がかからない 自由に住み替えられる 人間関係が楽
- 家賃さえしっかり払っていれば、それ以上はかからない

## ▼メンテナンス

- 何かが壊れたりしてもなおして貰える
- 何か異常があった時保証してくれる
- 管理を自身で行わなくて良いこと 転居が容易なこと
- メンテナンスなど賃貸業者がしてくれる
- メンテナンスの費用がかからない

## ▼理想の住処

- 最小限の部屋数でいいのと、自分だけの空間であること
- 自分の生活感に合わせれる
- 自分の理想にあった物件に住まいを移すことがいつでも可能であること
- 収入に応じて部屋を選べる 万が一近隣トラブルがあってもいつでも引っ越しが出来る

## ▼その他

- アレンジ、リフォームが容易できる
- ただのコストで終わる
- 安ければいいし高ければ無駄
- 近所さんと仲良くなりがち
- 近所付き合いがなく気楽
- 月にかかる費用が決まっている
- 購入しなくてよいので短期的な費用を抑えられる
- 手離れがいいので楽な点
- 税金がかからなくて、いつでも違う場所へいける
- 長い目で見ると安い
- 低価格で居住できる
- 定期的に掃除などに入ってもらえること
- 電気代安い。気分転換に引越しなどできる。収入や状況に合わせて部屋を変えられる
- 比較的安価で済まされる事

## 「賃貸」の方

### ▼引っ越しのしやすさ

- いつでもどこでも引っ越しができる
- いつでも引越ができる為動きが取りやすい
- いつでも家移りができる
- いつでも自身が退居したい時に動くことができる
- いつでも場所を変更できる
- いつでも新しいところに住める
- いつでも退居することができる
- いろんな立地の場所に住む事ができる
- 移動がしやすい。生活に合わせて変化させやすい
- 引っ越しする場合など転居するにも容易
- 引っ越しことに抵抗が少ない
- 引越しがすぐできること
- 環境を変えたいと思った時にすぐに引っ越しして変えることができる
- 気軽に移動できる。固定費を抑えることができる
- 気軽に移動できること
- 気軽に引っ越しが出来る
- 気軽に引っ越せる 場所に囚われない生き方ができる
- 気軽に引越しやすくてグレードが高めの住居に住める。固定費が余計にかからない
- 自由な移動・メンテナンス負担軽減・低い初期費用・柔軟性・管理サービス
- 転居しやすく、自分の収入に合わせた住居を選べる
- 転勤や仕事の状況で引っ越しが容易
- 何らかの事情で他の土地へ移りたい時には持ち家に比べて容易に出来る
- 隣人は近隣住民に問題が有る人が居たら即引越せる事



## ▼理想の住処

- 固定資産税の支払がない。住むところを異動できる
- 固定資産税はかからない。引越しに関しても持ち家よりは腰が軽い
- 固定資産税を払わないでいい
- 間取りに飽きたら引っ越し
- 間取りをいろいろ選べる
- 気になることがあれば、他の家に引っ越すことができる。経費にできる場合もある
- 気に入ったとこにすぐに移動できる
- 駅の近くとか、買い物に便利な場所など、好きなとこに住める
- 好きな所で住まいを探せること
- 好きな場所に住むことが出来る
- 収入や状況に合わせてすぐに引っ越せること、駅チカの物件に住めること、手元にキャッシュを残しておけること
- 住みたい家に住める。
- 住む場所を選べるため、気軽に住める

## ▼修繕費

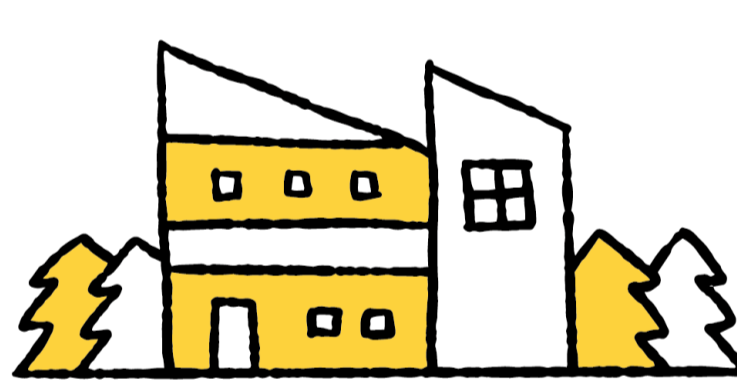
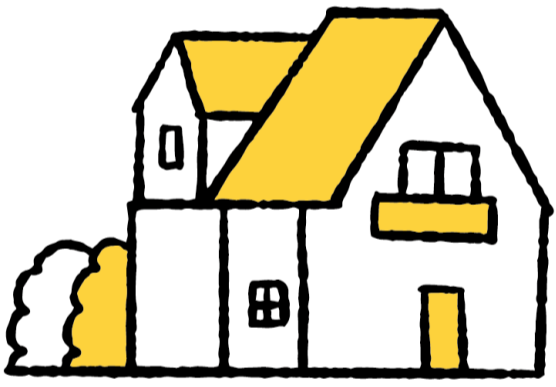
- 不備があると電話すれば色々故障箇所を直してもらえ
- 補修など大家さんがしてくれる事もある
- 大家さんが修繕費を負担してくれる
- 修繕が安くすむ又は好きな所にいつでも引っ越し出来る
- 修繕などの費用が大家持ちになることが多い
- 出たい時に出られる。老朽化による修繕費等がほとんどかからない
- 災害時の負担はオーナー側

## ▼固定資産税

- 固定資産税の支払がない。住むところを異動できる
- 固定資産税はかからない。引越しに関しても持ち家よりは腰が軽い
- 固定資産税を払わないでいい

## ▼その他

- 維持管理不要、およそ1ヶ月で退去可能
- 家賃を経費にすることができる
- 管理していただける
- 経費で落としやすい
- 子育てが終わったりして、家族構成や人数が変わった場合などには、それに応じて引っ越しが出来る
- 資産管理などしなくていい、近隣に問題があればすぐ引っ越せる
- 借金ができないこと
- 水災害の避難の心配がない
- 生活環境に応じて住む場所を容易に変えられる
- 隣人トラブルに巻き込まれにくい



# 賃貸のデメリット

—あなたの思う『賃貸』のデメリットを教えてください

## 「持ち家」の方

### ▼家賃

- 家賃、共益費など払うこと
- 家賃・敷金礼金がかかる。資産にならない。転居に引っ越し代がかかる
- 家賃が一生発生すること
- 家賃が馬鹿にならない
- 家賃などは住み続ける限り負担が必要
- 家賃などを払い続けることになる
- 家賃に左右されるため、希望通りにいかない
- 家賃を支払っても最終的に自分の資産にならない
- 家賃を払い続けないといけない
- 家賃を払っているけど自分の方物にならない
- 家賃を払っても資産としては残らない
- 家賃値上げの心配がある
- 家賃払い続けても資産にならない
- 家賃分のお金が垂れ流されていくこと
- 永遠に賃料を払い続ける必要があること
- 月の家賃支払いがあること
- 現状復帰するため傷つかないよう気をつけないといけない。毎月賃代がかかる
- 決して自分のものにならないものに対して、一生かけて常にお金を払うことになるということ
- いつまでも賃貸料金がついてまわるので老後を心配しなくてはいけない
- 一生賃料を支払いが必要
- 生涯、居住家賃がかかる事
- 毎月の家賃支払いがある
- 賃料がもったいない
- 敷金礼金が高い。好きなように変えられない
- 普通に考えると高すぎる
- 物価の変動により家賃の価格が変わる可能性がある
- 単純にお金を捨ててるイメージ
- 契約の更新があり、家賃が上がることもある



## ▼資産

- 資産ではないので最終的に何も残らない
- 資産として残らない。造りにもよるがご近所さんに気を遣う(特に物音)
- 資産として残らないお金を払い続ける必要がある
- 資産などが得られないところ
- 資産にすることができない
- 資産にならない
- 資産にならないため節税効果は薄い
- 資産価値が残らない。安普請になりがち。駐車場代は別途必要
- 自分のものではないという感覚
- 自分のものにはならない
- 自分の好きなように部屋をいじれない
- 自由がきかない。払い続けても自分のものにならない
- 自由にリフォームできない
- 自由に部屋を改造したり出来ない
- 毎月の家賃がもったいない。資産にならない
- いくら家賃を払っても自分のものにならない
- いくら賃料を支払っても物件は自分のものにはならない
- いくら払っても資産にならない
- いつまで住んでも自分のものにはならない
- お金を払っているが資産にはならない
- 結局自分の物にならない
- 一生払い続けても、自分の資産にはならない
- 賃料の支払いが、財産形成とならない
- 毎月家賃を払って自分の資産にならない
- どんなに家賃を払っても自己資産にならない

## ▼騒音

- 部屋に傷をつけない事や物音などに気をを使う
- 物音に気をつけないといけないうるさくできない
- 騒音など、色んなことが気になる
- 騒音などの悩みが一番
- 他人の生活音を気にしなければならない
- 近隣トラブル、騒音の問題
- 駐車場と騒音の問題
- 下や上に気を使いそう

## ▼立ち退き

- いつ立ち退きになるか分からない
- 終の住処とならず、いずれ出なければならない事
- 大家さんの都合で立ち退きになることも

## ▼その他

- アパートでは自由がない
- いい場所や条件が合う家を探すのに手間がかかる
- リフォームしにくい 自由に設備も変えにくい
- リフォームできない、ペットと一緒に住みにくい
- ローンなど借金のリスクが低い
- 引越しのたびに諸経費が必要
- 狭いし、高いし、他の住人に気をを使う
- 近隣との付き合い、税金がかかる
- 借家もしくはマンションの場合、容易に改装など、自分好みのリペアなどが出来ない
- 集合住宅のため人がたくさん住んでいること
- 将来、子供たちが戻る場所を提供できない
- 設計を自由にする事ができない
- 退去時に損害の事で不動産屋や大家さんと金銭的な部分でもめることがある、契約時にお金がかかる
- 隣室などの住人が変わるので変な人が来ると困る
- 綺麗なまま返そうと気をを使う

# 「賃貸」の方

## ▼資産

- いつまでも資産にはならない
- どれだけ長く住もうが自分の資産にはならない
- 家賃がかかるのに、自分の資産にならない
- 家賃の掛け捨て、資産価値ゼロ ランニングコストが高い
- 金融資産として残らない
- 資産にはならないこと
- 資産形成難・制約がある・家賃の支出・プライバシーの制約・隣人の影響
- 持ち家と違い、支払った家賃が資産になることはない
- 自身の資産になるわけではない
- 毎月家賃を払っても資産にはならない
- 自分の持ち物にならない
- 払いっぱなしなので、自分のものにはならない

## ▼家賃

- 一生、家賃を払い続けなければいけない
- 家賃が永久的に発生する。ペット飼育に制限がある
- 家賃が高い
- 家賃が発生する。年齢がいくと借りにくい
- 家賃を払い続けても自分の物にはならない
- 家賃を払い続けること
- 家賃を払い続けるというところは、年齢を重ねるとプレッシャーになるところはある
- 家賃を払っても自分の家ではない
- 掛け捨てのようなもの
- 契約するときに保証協会の審査があるので好きなアパート へ住めない場合がある
- 月の支払いが高いこと
- 限界はなく、契約する限りずっと支払わなければならない
- 持ち家のようにローンが終わることはない
- 毎月の家賃がかかってしまう
- 毎月の固定費が期限なく続く



## ▼自由がない・制限される

- 自由が制限される場所
- 自由に出来る事が少ない
- 借りているということ
- 好きなようにリフォームできない。歳をとってからは借りにくくなる
- 好きな間取りに改装したり出来ない事
- 好きな構造にはできない
- 生活スタイルが変わって間取りなどを変更したくても大家さんの許可を得なければならない

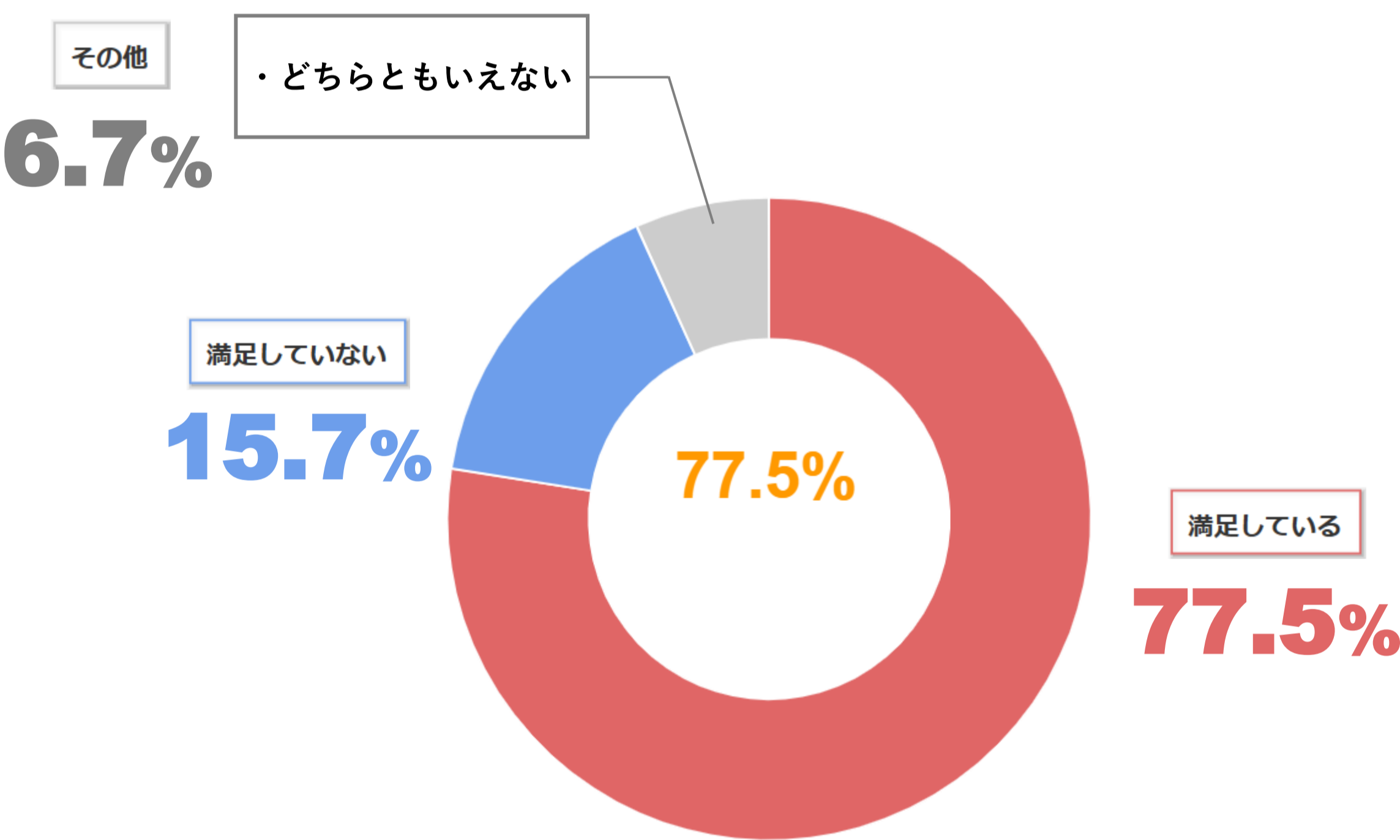
## ▼その他

- 一度住んだら隣がやな人でも簡単には動けない
- 引っ越し費用がかさばる
- 家賃更新や退去時のトラブルが怖い
- 壊したりすると引っ越しで金が掛かる
- 間取り、ランクが限られている
- 近隣とのトラブルが起きやすい
- 更新料と保証人が必要になる
- 更新料などの費用がある
- 自分のものではないので自由にできない
- 傷ができてしまうと修繕費が必要となるかも
- 騒音や壁越しの音 上下左右の付き合いが楽
- 退去の際に現状復旧を強いられる
- 賃貸ファミリー用の物件が都心には少ないこと、高齢になった時に部屋を借りにくいこと
- 賃貸だと高齢になった時の不安がある
- 年をとったら賃貸契約が難しくなる
- 隣の家との距離が近く騒音が気になる
- 老後の生活が安定しない

## 現在の住まいへの満足度

—あなたは現在の住まい(持ち家or賃貸)について満足していますか？

### ▼持ち家の方



### ▼満足している

- 良い投資だった、自宅で仕事ができるから
- 場所や価格、将来的に土地の相場があがることも含めて
- とりあえずは今のところ移動の予定はないしろうごは借金がなくなるので
- 安かった時期に購入できたと思っているから
- この場所にこの先もずっと住み続ける予定
- 快適に過ごせているので、今のところ満足
- 家族に残せて資産が残る。自宅兼事務所として使える
- コスパも良いし土地の価値も将来的に上昇傾向にある
- 間取りも気に入っているし広さも十分
- 持ち家な分好きなように模様替えも出来る
- 広さもあるし、犬を飼っていても気にならないから
- 不満が特に無いのでそう答えただけで深い意味なし
- 若いころは荷物も少なく変化が楽しかったが、40代後半からは子供もできて引っ越しも大変になり定住したかったので満足している
- 公共交通機関を利用し易く、買い物をしやすい
- 安定しているし、地元が好きなことと環境がよい
- 住宅、庭など自由にいじる事が出来る、後は満足感がある
- やっぱり持ち家の方が安心できるし、家の中を自由にいじることが出来る
- 親と同居しているため、金銭的に助かっている
- 勤務地と近く、利便性が高い。地元なので地理に詳しく知り合いも多く生活しやすい
- 動線や日当たり等、設計の際に色々考慮し建てたので住みやすい
- 自分のイメージ通りの場所と物ができたので
- 自分の資産として持っているのと、好きなように住めるので
- 安心感がある。家賃値上げの心配がない。子供に譲れる
- ロードを完済すればそれ以降のお金はあまりかからない
- 場所柄、値落ちせず、いつでも売却できる人気の物件だから
- イメージ通りに近い家が建てれた。これからはアレンジ次第
- 近隣トラブルがない、駐車場が広い、庭が自由に使える
- 自分の家ということで安心感がある。いざとなれば売れることもできる
- 今の家は私の夢だったので満足している。アパートを借りるよりも安く広いスペースが確保できる
- 持ち家だと結局は土地は財産になり、少なからず子供に分与できる
- 不動産価格が高騰する前に購入したので、安いですし売却益も大きい
- 元々自分が生まれ育った場所でもある為。地理的にも良い(人口も増えている)
- 自宅を店舗としても利用しているためより経費を払わずにすんでいるから
- 長期的に考えた時にお得な所と、マイライフに合っている
- 周りに気をつかわなくていいところ 支払い金額が安い
- 自分好みに手を加えたり、節税のためにも活用できる
- 資産価値の面からは大きく減じていない。将来的にも安定している。地方住宅のような大きな間取りは取れないが、生活するには十分な広さを確保できている。住環境としても優良な地域
- 住んで安心感がとてもあり、自分の家という実感がある
- ある程度自分の思っている家になったから
- 自宅券店舗で仕事しているので、何かとやりやすい



- 特にこれと言った問題も今のところなく、快適に過ごせているから
- 比較的立地条件も良い事 占有空間は自由に変更できる
- 閑静な住宅街で車の通りも少なく隣り近所の方がとても良い方なのでとても満足している
- 店舗と住居が一緒だから通勤時間もかからないし、やりたいことがすぐできる
- 田舎の一軒家なのでわりと広めの家なので好きなように家を使うことができる
- 注文住宅であり立地にも恵まれ、駅近・学校・官公庁も徒歩圏内で、自然に囲まれて付近に家もなく自由な生活が可能
- 住居兼店舗なので、店舗分の家賃が発生せずに済む事
- 固定費はかかるが、地方のため住宅もさほど高くない
- 小さいながらも、庭もあり、敷地内に事務所兼倉庫も建てる事ができた
- 比較的早い年代で購入した事で、住宅ローンがリタイア前に完済できた為、現在家賃負担がない
- 希望にちかい感じで作っていただいたため
- 実家なので楽なのと、不自由に感じないこと
- 今までずっと賃貸で、やっと持家が持てたのでとても満足
- 自分の家だと許可を得なくても自由に改装して使える、自分の物だという意識から賃貸の時以上に綺麗に掃除するようになった
- まだ購入したばかりなので、とても満足しているし騒音などの心配もない
- 駐車場が広く、お客を家に招くことができ自由に改修リフォームができる
- 広さもあって快適な暮らしを維持できるから
- 便利の良い立地と、静かな環境が両立しているから
- 思い描いたライフスタイルで、その中で生活していることに満足する
- 住宅ローンは支払い中ですが家を建てた事に満足している
- お金関係なく一軒家で住みたかったから
- 駅近、広いリビング、郊外なのでローン低め
- メンテナンスなどにお金はかかるが持ち家なので気兼ねなく好きに使える
- 物音に気をつけなくても平気なくらい、ご近所さんと距離があって気楽にいられる
- 今は金利も低いし賃貸に住んでいた時とローンの支払いがわからない
- ローンが安かったので月々の支払いが賃貸よりも安くなった
- 持ち家を30歳で買うのが目標だったので達成できたため

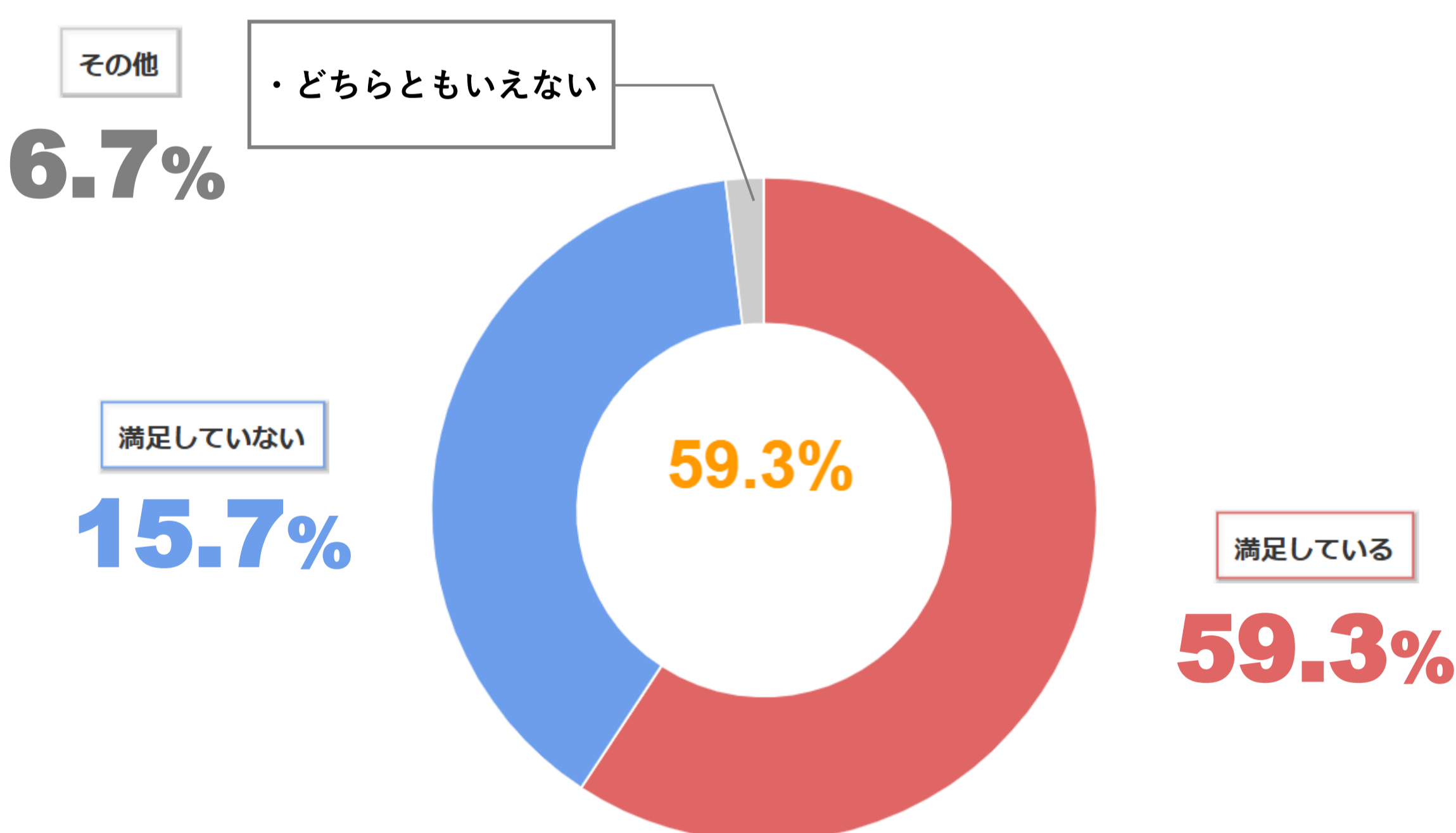
### ▼満足していない

- かなり前の建物で、内装や使い勝手も古くなって来ている
- 自分の希望よりも、価格を優先した結果、後悔してる
- 希望としてた住居を購入したわけではないから(販売メーカーが好きじゃない。狭い。など)
- 家が大きすぎて維持費がかかる 昔の家なので居住性が悪い
- 長く住めば住むほど、新しい物件が良い
- 若い時に建てたので今の好みの家と違うから
- 家族が増えて部屋の数が足りないこと
- 敷地に駐車場が1台分しかない事、駐車場代が別に必要
- 中古で購入したため建物が古い。新しくしたいため
- 持ち家で古くて庭付きの広い日本家屋なので、修理代選定など維持管理費が多くかかる
- 家が狭いし環境が良いとは言えない。特に周辺の道が狭い
- 生活が変わってもなかなか居間の場所から引っ越し出来ない
- 家の周りが自然豊かなところがいいと思う
- 近隣住民とのしがらみや家屋自体が古いので別の場所に建てたい

### ▼その他

- 交通の便がよく概ね満足しているが、近隣の環境に若干の不満がある
- どちらもよい面悪い面があるので何とも言えない
- もっとこうすれば良かったと思う事が多々あるから、満足とはいえない
- 満足してる部分と満足していない部分があるため
- 今現状はいいけれど、理想を言えば限りがないから
- 今のところは満足だが 先々老朽化したときの事を考えると不安を感じる

## ▼持ち家の方



### ▼満足している

- コストが安くて、仕事の場所にも便利な立地である
- 値段にしる間取りにしる十分満足しているから
- 現段階では子育て中からであり、それに合った物件にすめている。子育てが終わり子供が巣立った場合それに応じて引っ越せる。 便利な場所に相続する実家もある
- 駅の近くで、通勤にもとても便利な場所のため
- ライフスタイルに合わせて気軽に変更可能なところ
- 駅から近くて駐車場代が安い。周りの治安がいい
- 賃貸で住んで、引っ越ししたいと思ったら出来るから
- 今は賃貸で十分かと思っている。いつかは家を買いたい
- 住んだ後、近隣環境が良くなっていったため
- 部屋もある程度のレベルであり、都心へのアクセスもしやすい、自然もある
- 駐車場が自分の希望した場所に2台停められているため
- 立地が良い。繁華街が近いが、落ち着いた場所のため
- 自分のライフスタイルや家族の成長に合わせて住まいを変えられること
- 繁華街に近く、買い物がとても便利で孤独感がない
- 通勤が近いのと買物が近くて便利である為
- それなりの広さ、綺麗さ、居心地さがあるから
- マンスリーマンションですが、場所関係なく仕事ができる為、移動したい時にどこにでも行ける
- ローンを組む必要がなく、精神的に楽に生活ができるため



- 見晴らしもよく心地よく住むことが出来ているから
- 若干狭いが、これといって不満になることがない
- 家賃はかかるが、管理してもらっているから
- 新しいところに住めるので、満足している
- 持ち家だと引っ越しなどの移動がしにくい
- 家賃のわりに広くて職場、買い物店からも近いので住みやすい
- 近隣とも問題なく生活できているし、家賃も良心的だと感じている
- ペット可なので満足。自治会も不参加で煩わしい付き合いは大家さんに任せている
- 駅から近く、マンションの周りにお店が多いため
- ひとまず今の環境には、満足しているのでよしとしている
- 特に不便な事がなく生活して過ごしている
- 主要な街に近く便利のためとても満足している
- 持ち家を買うメリットより賃貸のメリットの方が大きいから
- 先々を見据えて考えると今いるところから動きがある為

### ▼満足していない

- もう少し耐震強度のあるマンションがいい
- 大家さんが変わり者ですぐ絡んできたり気分屋すぎる
- 家賃が高いので、もっと安いところに引っ越したい
- 古い家屋の割に家賃が高い。老朽化で断熱効果が無く、光熱費が高額になる
- 家賃が高いので、理想のマンションに住めていない
- マナーが悪い住人が居たりする。物音がする
- 自身がより快適と思うように変えていきたいが、賃貸のため限界があるため
- あまりにも狭いし立地条件が悪いしあまり良くない
- 全てにおいて。間取り、場所、ランク、内装
- 思っていたより！ふろーりんぐがぎしぎし音がする
- 最初はふた部屋で問題ないと思っていたが、最近は部屋の数が足りなくなってきたので新しい場所へ引っ越しを検討している
- 家賃の割に家が狭すぎることがデメリット
- ペットを飼いたいからペット可能物件ではないから
- 子供が大きくなってきたので引っ越しを考えている
- 将来の事を考えると、持ち家の方がいいのかなと思う
- 東大阪の若江岩田とゆう町で3LDK 家賃13万は高いと個人的に思う
- 少し狭く、床がカーペットなので掃除しにくい
- 今住んでいる物件では、狭さを感じてきているため
- 壁が薄く騒音などのトラブルが多いが、家賃の安いマンションは基本的に対策などがなくそのままの状態だから
- 元々は2つ部屋があったので広く使えると思っていたが、年々物も増え、あれもこれも欲しいとなり
- いっぱいいっぱいになってしまったため
- 子供達の服やおもちゃなどの収納スペースがなくなってきた

### ▼その他

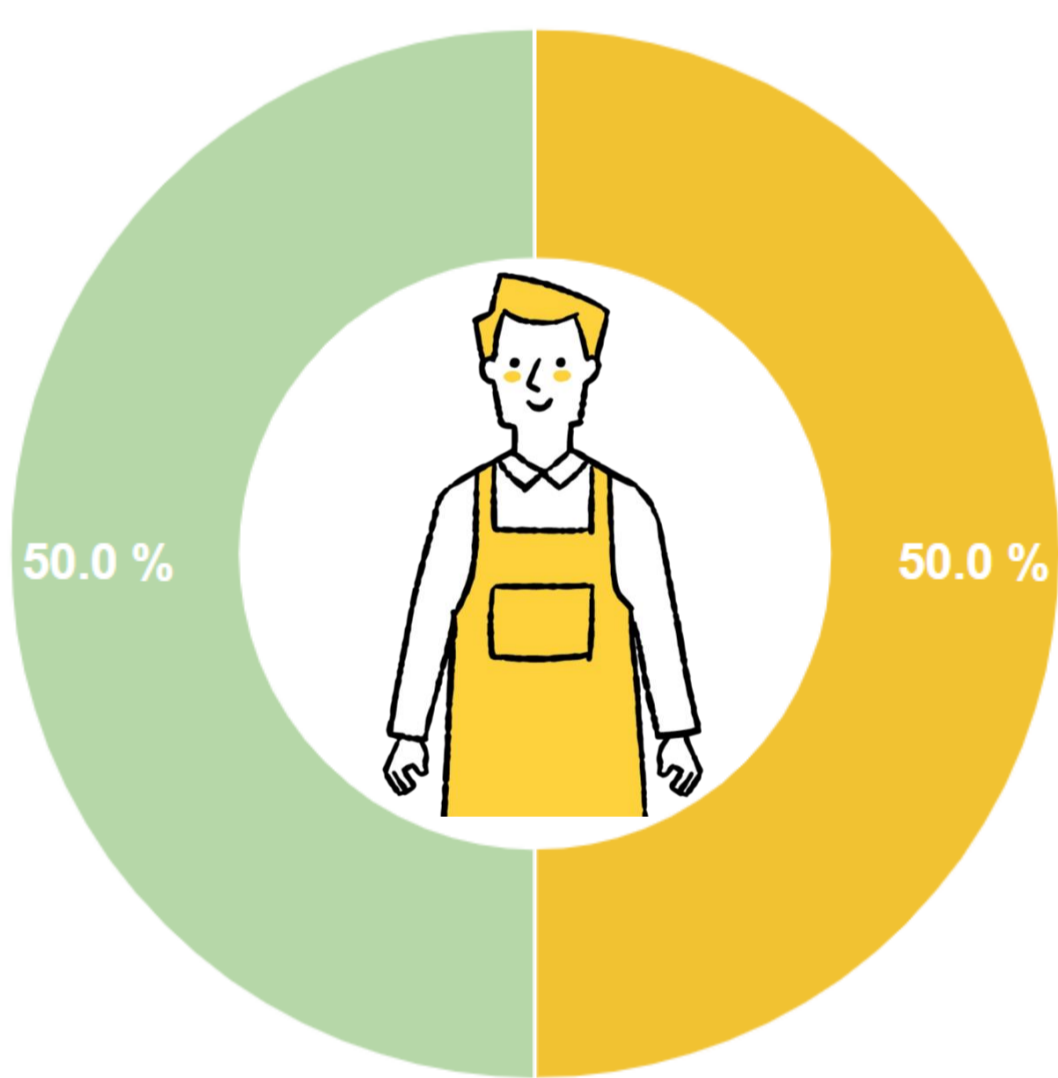
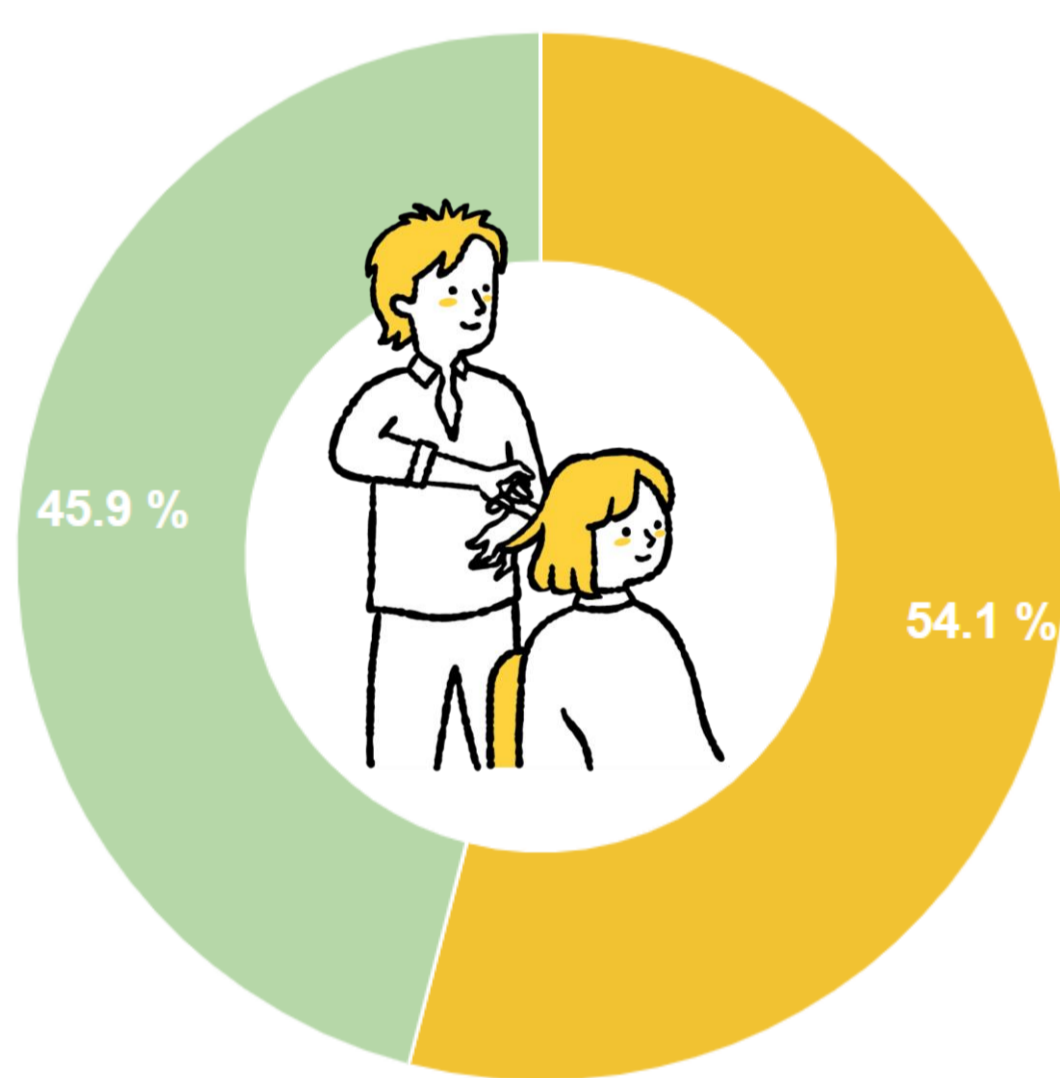
- ある程度は、好きな間取りにして有るし 職場からも近い。一部屋有ると良い

## 【業界別】住まいの状況

—あなたの業界では、一般的に持ち家と賃貸どちらがより選ばれていますか？

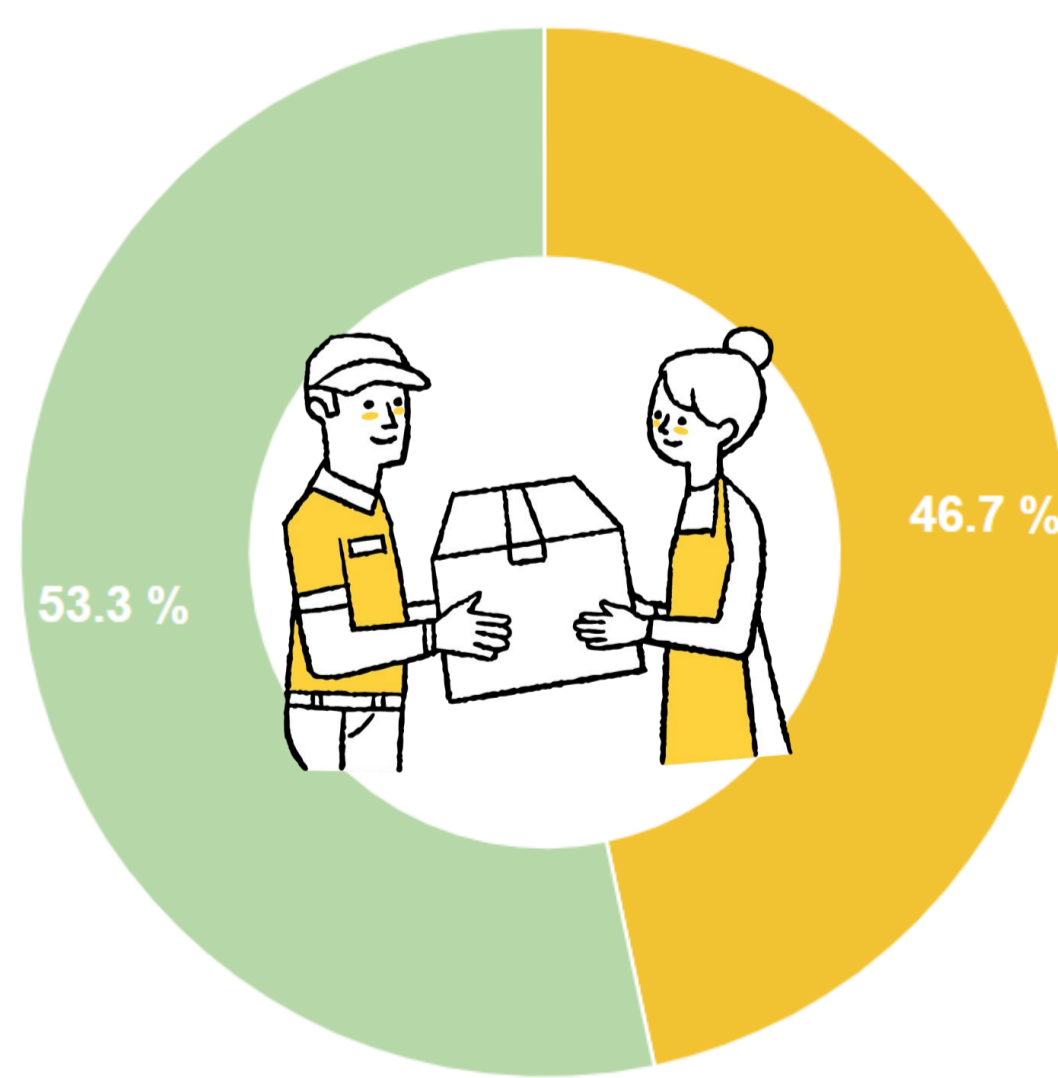
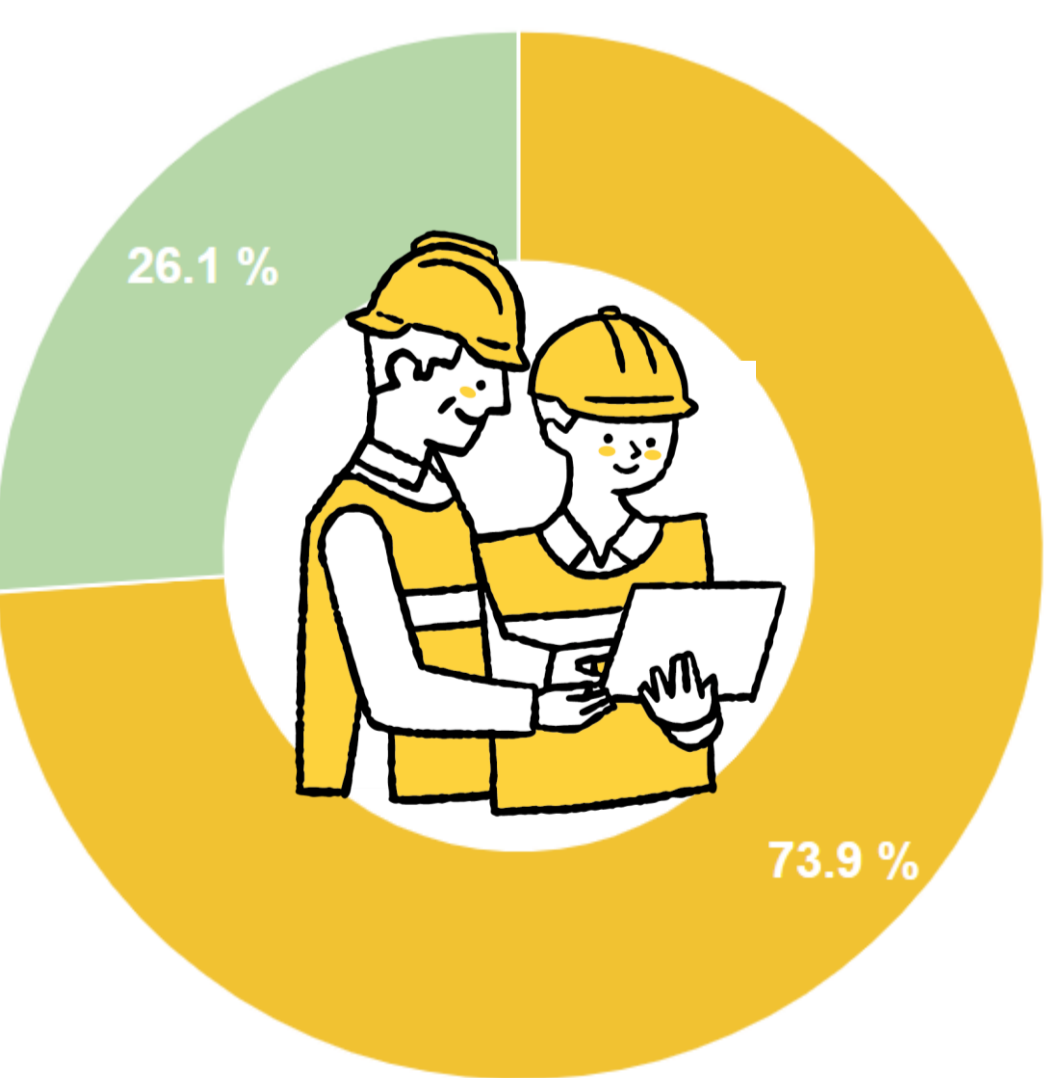
### ▼ 美容業

### ▼ 小売業



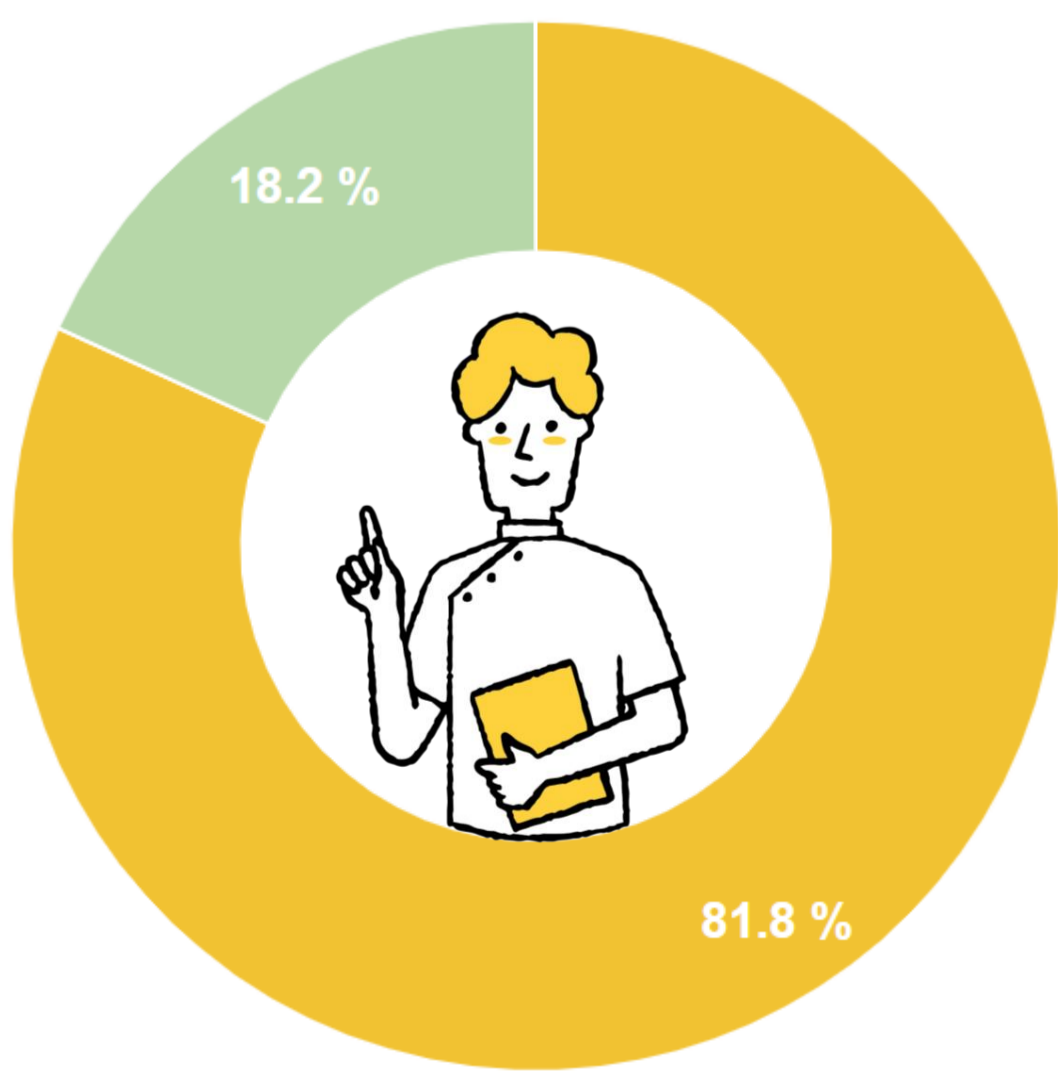
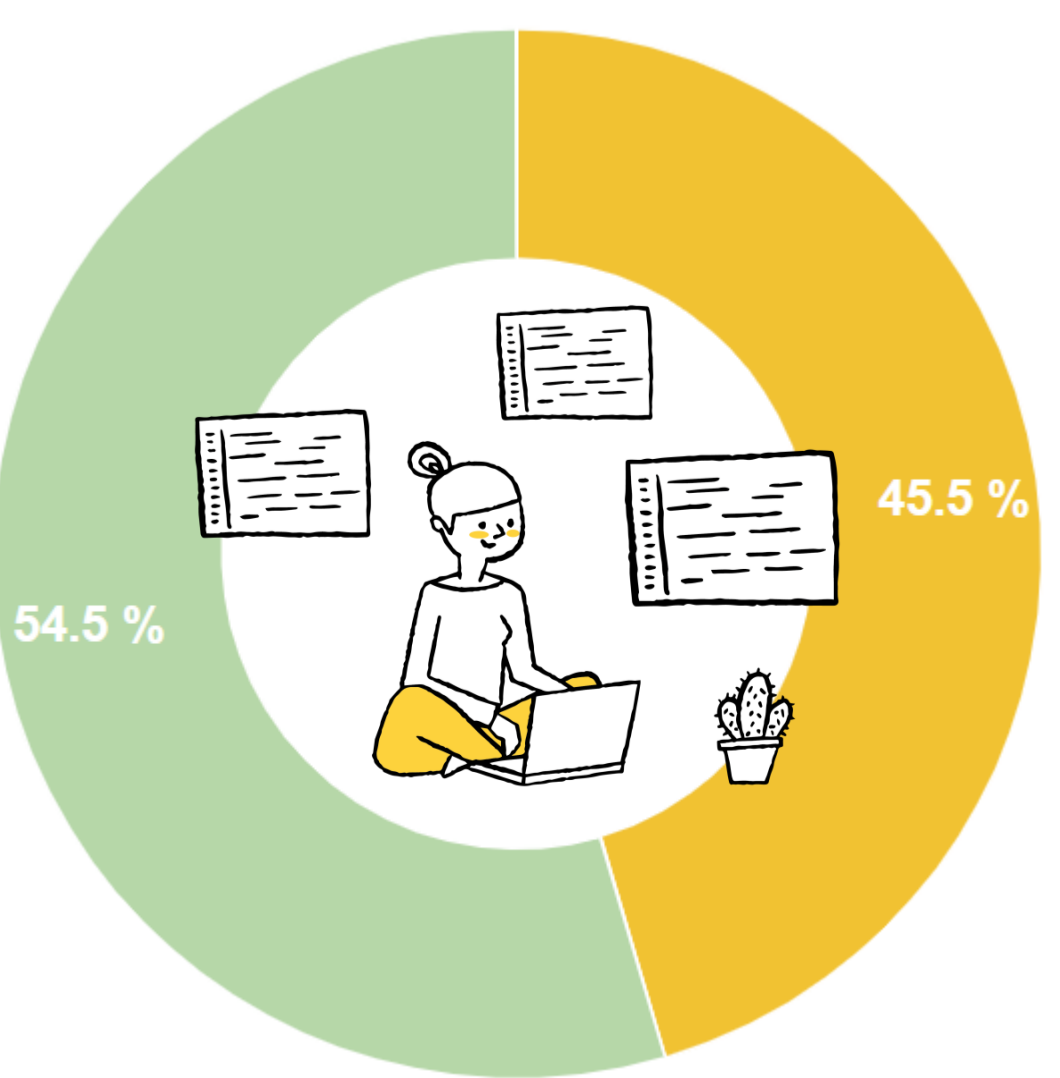
### ▼ 建設業

### ▼ 運送業



### ▼ WEBサービス業

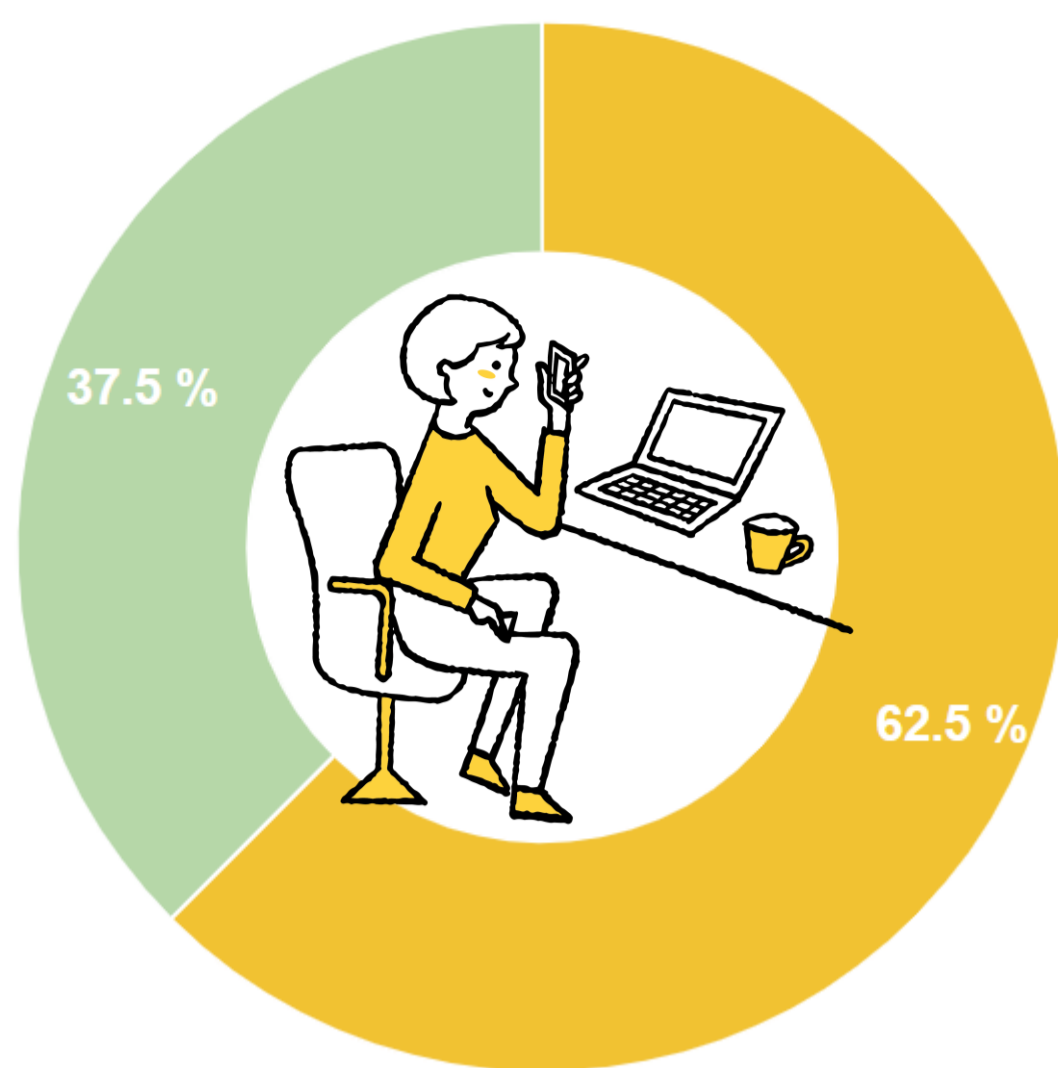
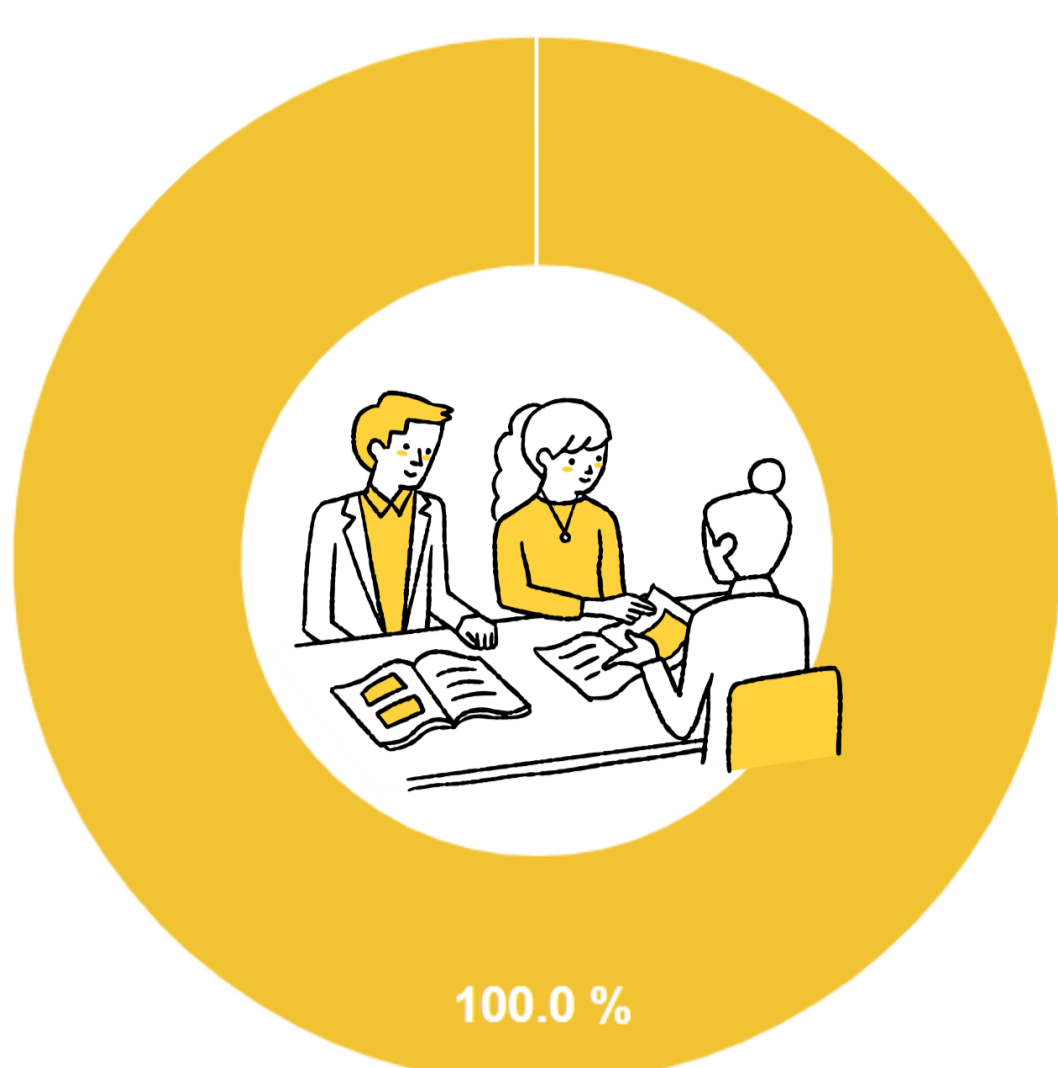
### ▼ 医療・福祉業





▼ 専門家（士業・FP・コンサル）

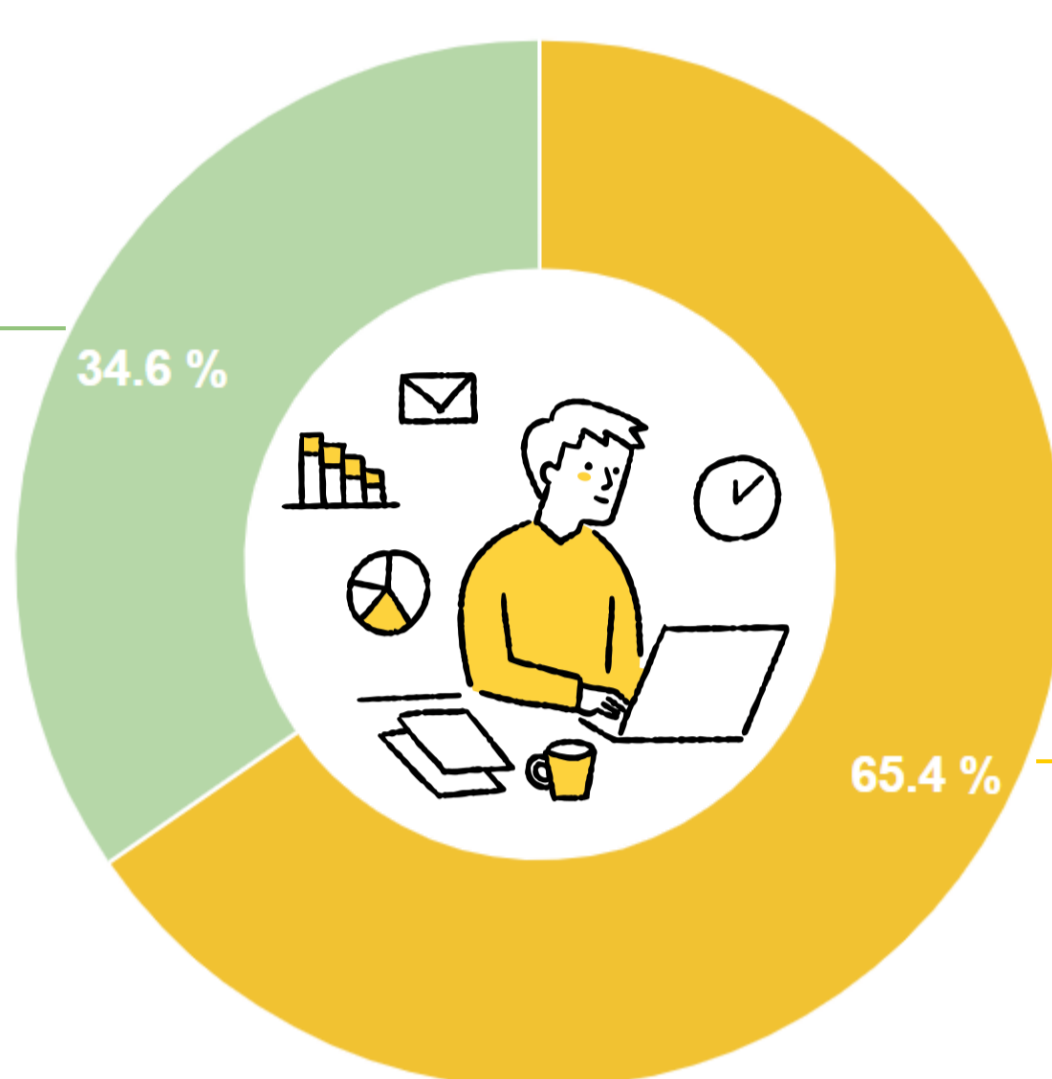
▼ 個人投資家



▼ その他

賃貸

- 翻訳
- アスリート
- 外部講師
- 飲食業
- IT
- アニメーション監督・演出



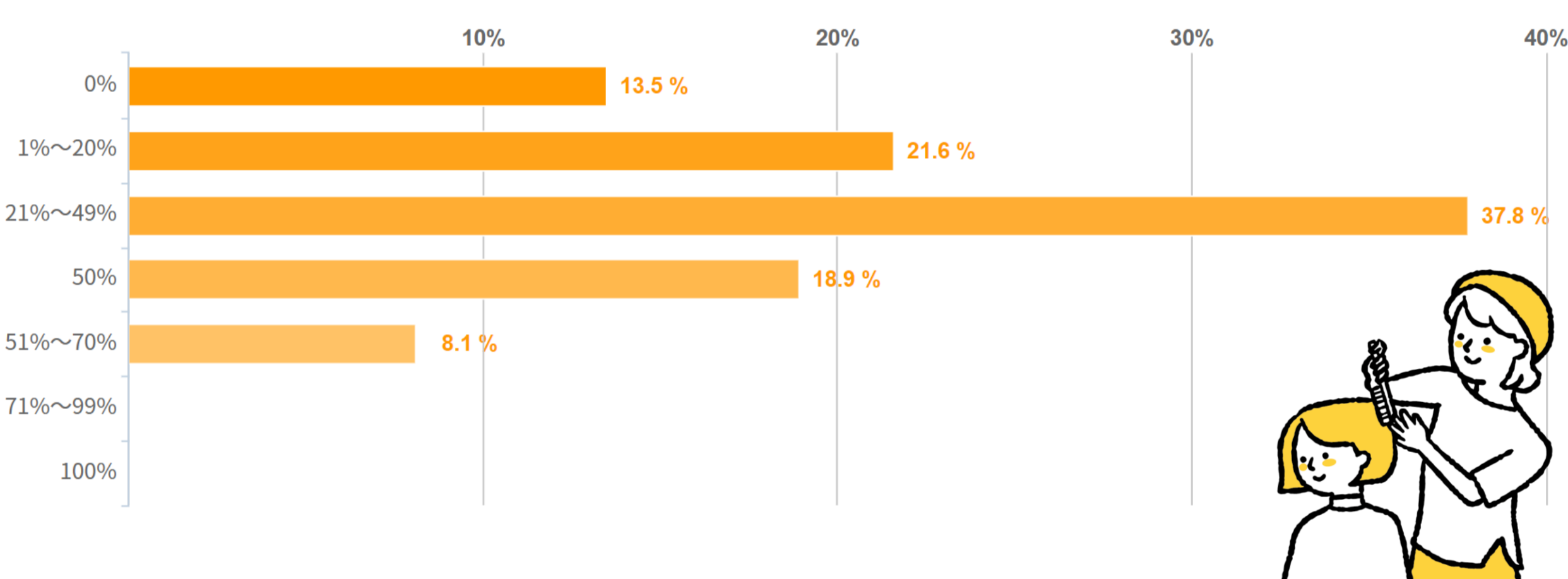
持ち家

- 保険業
- 映像企画制作
- 卸売業
- 便利屋
- 不動産売買仲介業
- 電気工事業
- 不動産賃貸業
- 空調設備
- 道場経営
- 部品組付け

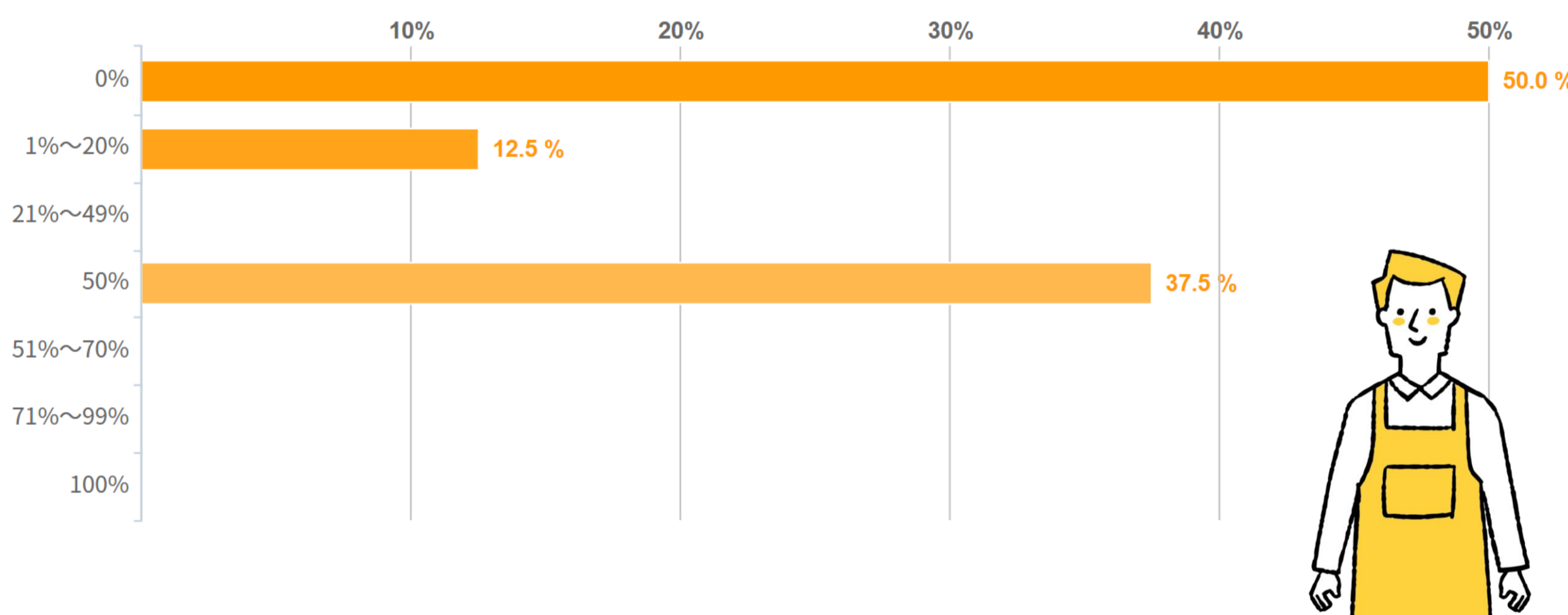
【業界別】住まいの状況

— あなたの業界では、一般的に持ち家と賃貸どちらがより選ばれていますか？

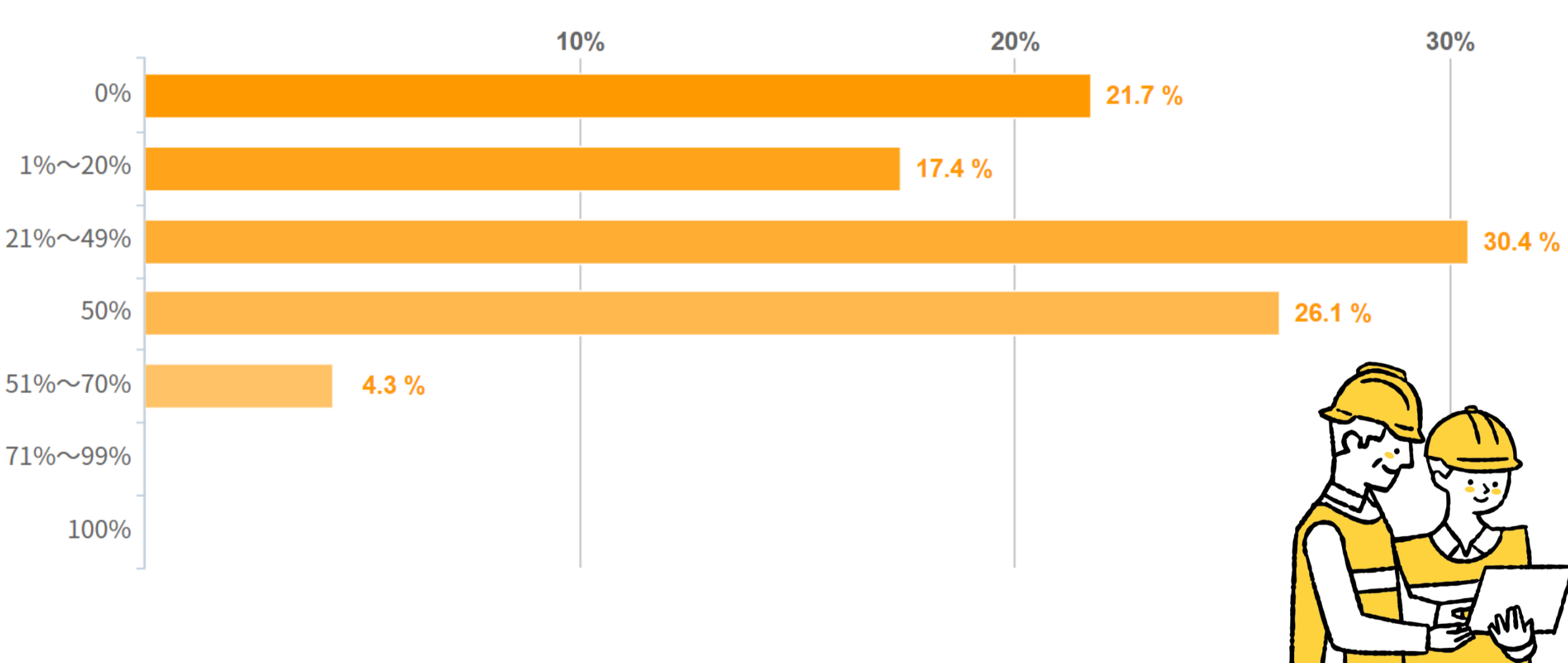
▼ 美容業



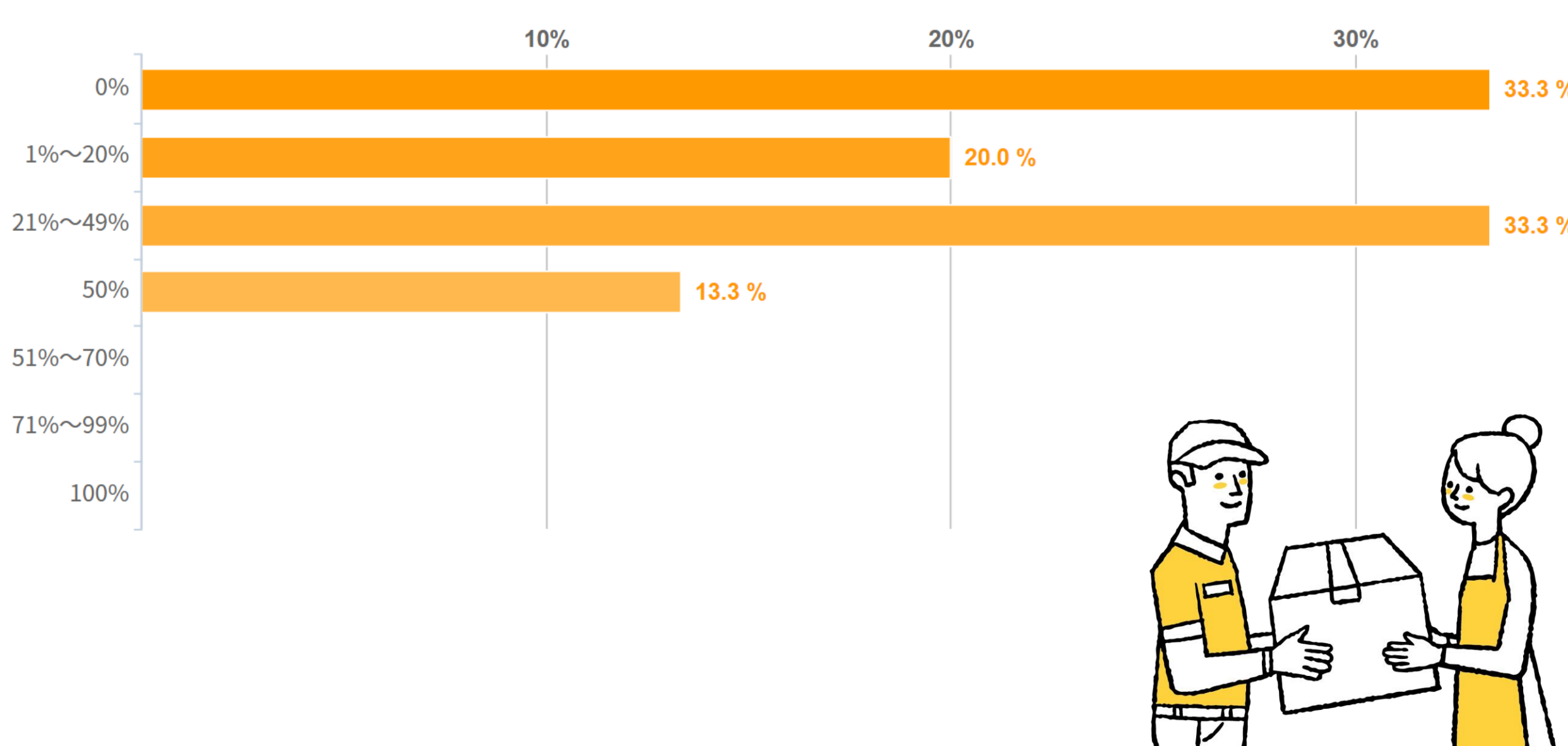
▼ 小売業



▼ 建設業

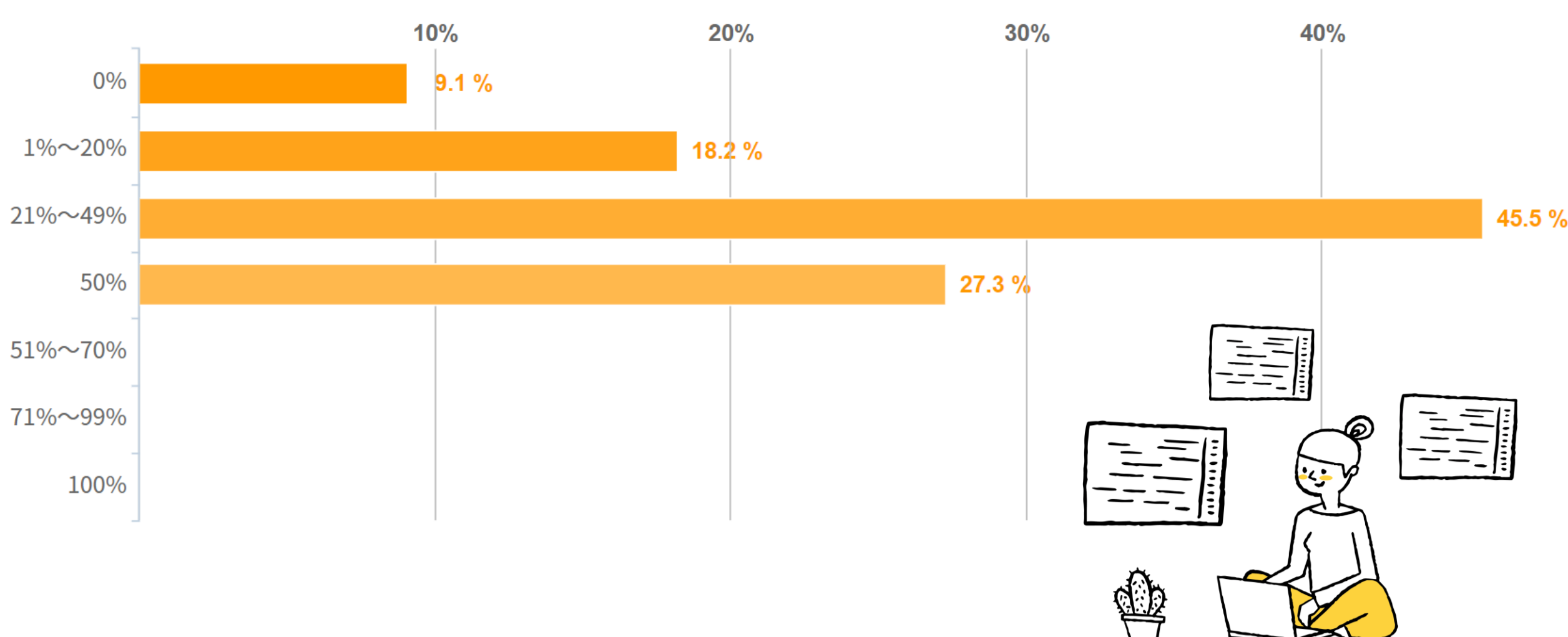


▼ 運送業

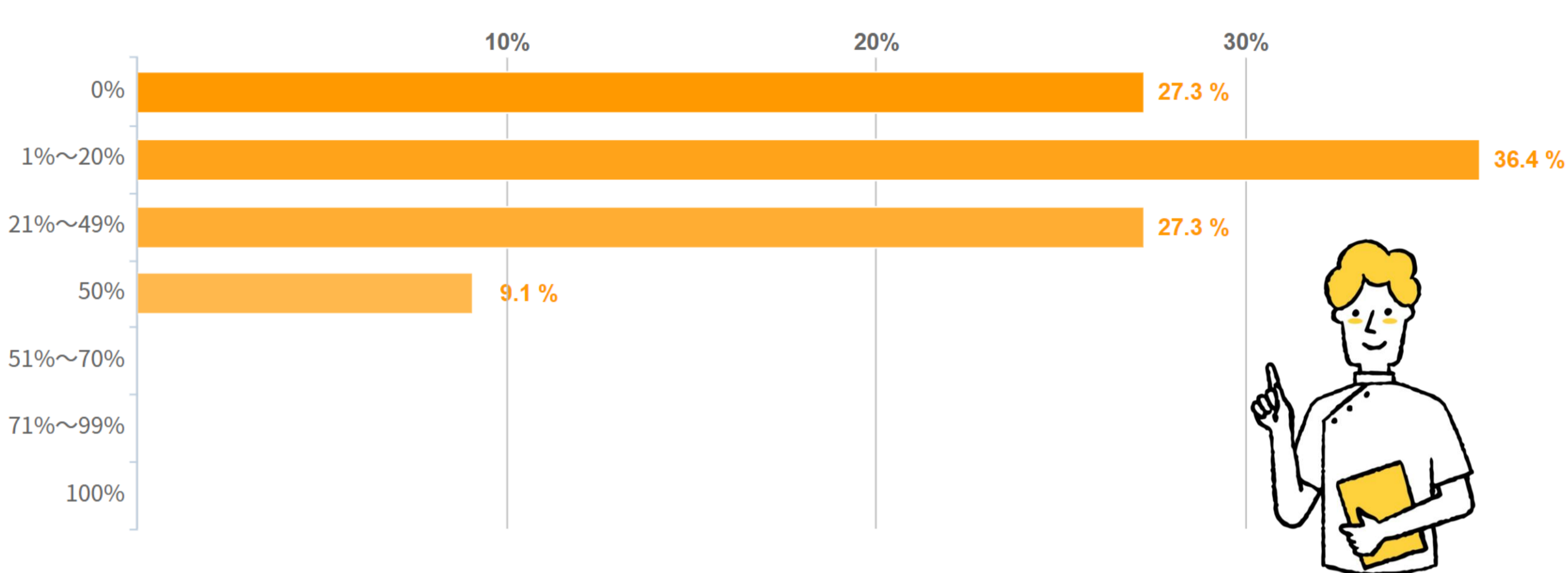




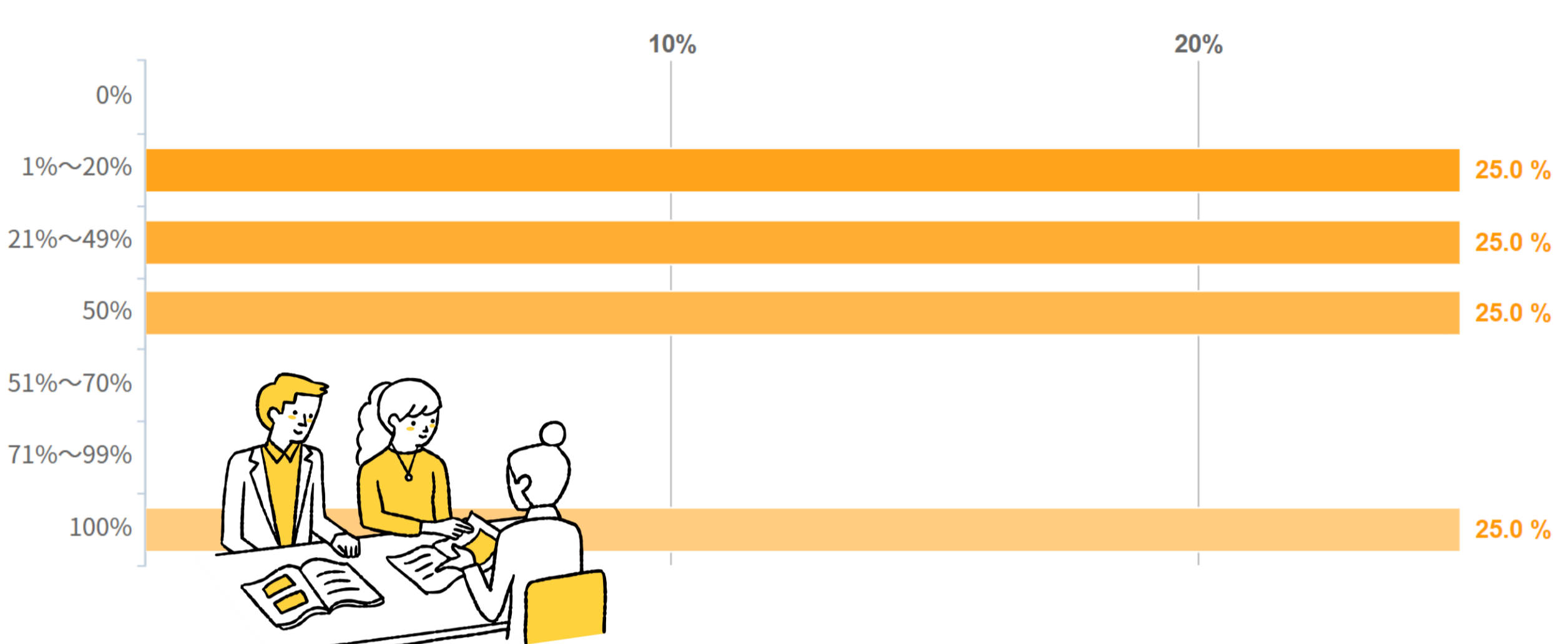
## ▼ WEBサービス業



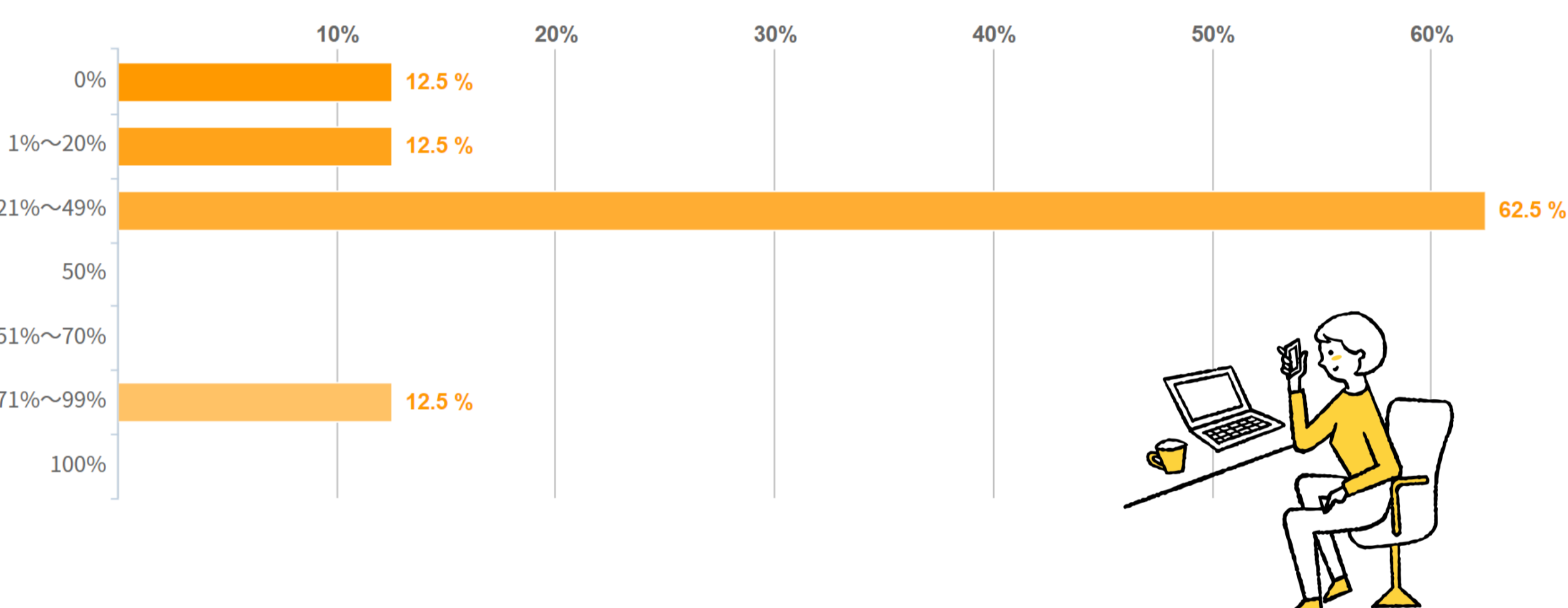
## ▼ 医療・福祉業



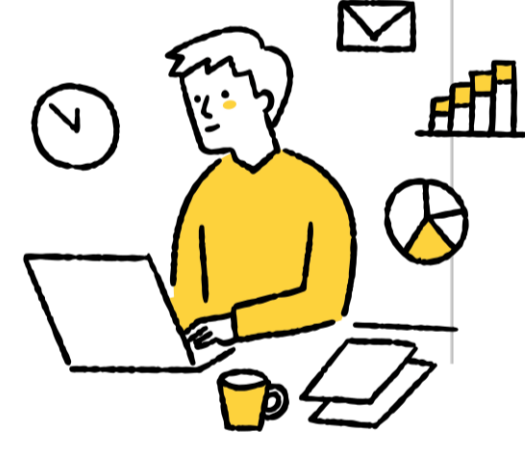
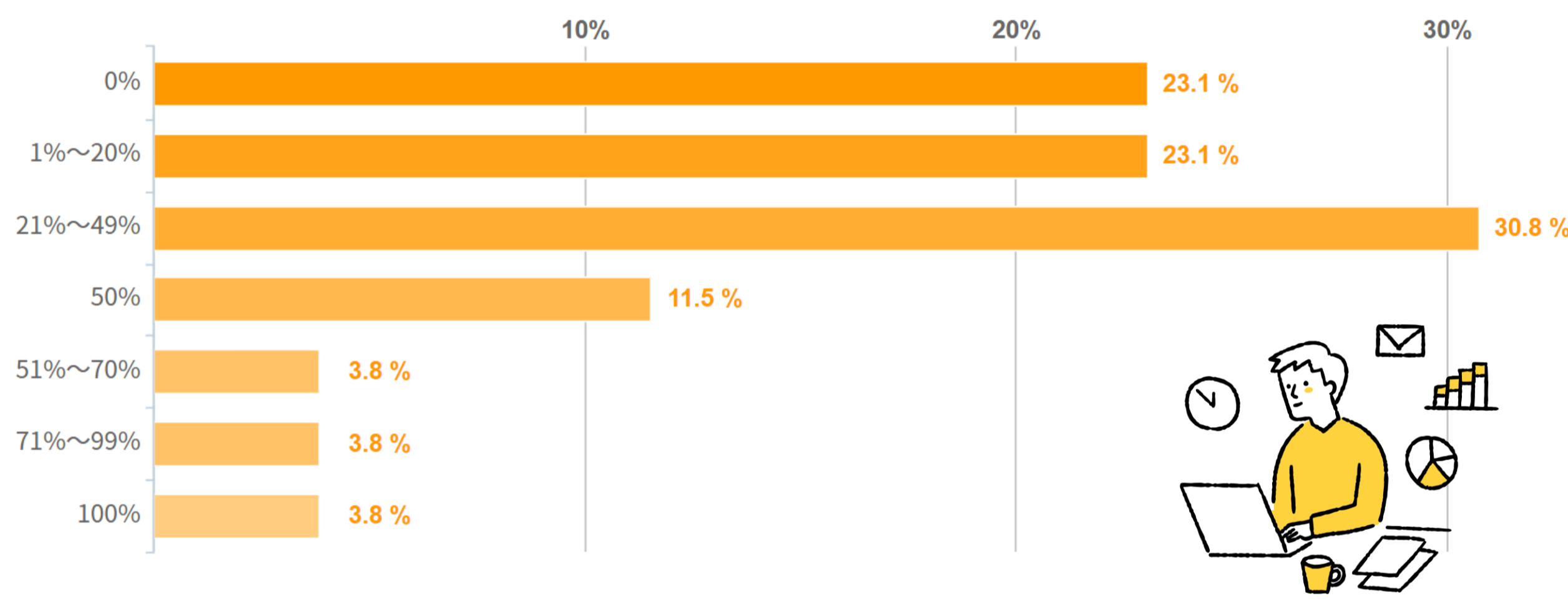
## ▼ 専門家（士業・FP・コンサル）



## ▼ 個人投資家



## ▼ その他



# 【業界別】住まいに関する他業種との違い

— あなたの業界ならではの住まいについての他業種と違う点を教えてください

## 美容業

- 一階が店舗で2階が住居というパターンが多いように思う
- 自宅兼美容室として、家を買う人も多い
- 住まいについての他業種と違う点は店舗付き
- 職場と自宅は別だが自宅兼店舗にもできる
- 店舗兼住居の形で建てることが多い。独立した後に購入することが多い気がする
- ほとんどの場合が賃貸もしくは店舗兼自宅
- 住まいについて他業種と違うところは特に無い
- 住宅兼サロンにすることで色んなことがやりやすくなる。通勤に時間がいらぬなど
- 家と一緒に店舗も作っている所も少ない
- 大体の人がお店の近くに住んでいると思う。若い人は賃貸が多い
- 1人営業する家庭のある人は住居兼職場にする事が多い
- 住宅兼職場としては、経費的にも活用できるので良いかと思う
- 家を買う人と、賃貸の人は個人の生活が変わると思うが、結婚されて子供がいるご家庭は家を買う人が多い
- 独立したばかりは住宅ローンを組みにくいので、家を購入する場合にはタイミングがある
- 所得が安定している訳ではないので、賃貸が多い
- 市内や都会の人は、ほとんどの人が賃貸だと思う
- 僕らの業界では店舗付き住宅で仕事するケースが多い
- 家の一部を店舗にして家賃が二重にならないようにしていたりする
- 家とサロン兼用も多いので持ち家の割合が高いように思う
- 業界的なものなのか、自分のような「住居兼店舗」型の経営が多く感じる。その方が経費面で助かっている
- 比較的色々な面から賃貸の人がほとんど
- 独立する時に固定費をおさえるために、自宅兼店舗で開業することが多い
- 若くして家を買う人はほとんどいないと思う
- 店舗型住宅としてやっているお店も多いと思う
- 自分次第では、何年もできる仕事なので、40代でも家を買う人もいる
- 店舗兼住宅の1人営業が多いところがちがう



- 地方だと店と住居が一緒になっているところがある
- 自宅兼美容室みたいな感じで、家でも美容室を持つ事ができる
- 最初にテナントでしていてその後に店舗兼住宅を建てる人が多い
- 小規模サロンのオーナーは住居兼店舗として建てる人が多いが、従業員は賃貸暮らしが多い
- 住宅兼店舗にして、予約がない時間は家の事をしている
- 店舗を他所で借りていて、小さい店だと事務所扱いにするのに疑問が生じる。自宅兼サロンにすると住宅ローンと一緒に組める

## 小売業

- チェーン店などの勤務の場合移動が多いので賃貸の割合が多い
- 持ち家を持つ人が少ない。転勤もある仕事なので
- 情報が乏しくあまり詳しくないのでわからない。賃貸派、持ち家派の議論は業界に関係ないと感じる
- 持ち家の人は少ないと思う。賃貸の方が多い。
- オーナーとして自分の店を持たない限りは、賃貸の人が多く見れるが、お店を長く経営していくという気持ちの方が多いので持ち家の方が多い印象

## 建設業

- ローンが通りにくいので賃貸が多いと思う
- 半々だがお金の管理がしっかりしてる人は家を建てる傾向があるような気がする
- 大体の人は、結婚してから持ち家を買っている
- 建設業をしているので、自宅のリフォームなどやりやすいこと
- 自分の家をリフォームしてモデルとして使うことができる
- 基本資材置場が必要な仕事なので持家で庭付きが良い
- 住まいが兼事務所にできるので、仕事の事務所扱い
- 自分で直せたりするところ
- 住宅内の設備等を扱う仕事なので、顧客の状況のある程度捉えやすい
- だいたいの人が持ち家 だいたい30代で家を買う
- 材料や、機械を保管する場所が必須になる事
- ほとんど賃貸。年とってから、現金で購入する
- 田舎なので家を建てる人が多いと思う
- 職人が多いので修繕は自分で済ましてしまう。又知り合いの職人仲間に気軽に頼むことも出来る
- 周りの同業者は、ローンを組んで家を買っている傾向がある
- ほぼ持ち家、駐車場にトラックを止めたい為
- 各個人により考え方は様々で、持ち家もいれば、賃貸派もいる
- ほとんどの人達が賃貸か寮で暮らしている
- 持ち家の人は少なくだいたい1人暮らしの人が多い
- 親と一緒に暮らしている人が多いと思う
- 大体の人が30代前後で結婚を機に家を買う

## 運送業

- 私の業界ではまだまだ所得が低く、家を買う程の所得を得ている人が少ない
- 1日のほとんどを車の中で過ごすので、車が商売道具兼オフィスの様なものなので、家に関してはほぼ経費がかからない
- 配送センターや、自分の配達エリアの近くに住む人が多い傾向がある。地震や洪水など災害があれば一時的に家に帰れるため
- ほとんど人が家庭を持っている。拘束時間が長い
- ほとんどの人が賃貸で購入している人はいない
- 今の業界の仕事を始めてから、収入がある程度多い人は家は購入できると思うが、標準以下の収入の人は家を購入するのが厳しい
- 軽貨物宅配では免許の関係で持ち家の方が免許申請しやすい
- ほとんどの人が持ち家ではなく賃貸で生計していると思っている
- だいたい賃貸と持ち家半々ぐらいだと思う

## WEBサービス業

- 最近はリモートワークが増えてきたため、家の一部を事務所として家事按分しやすくなってきている
- 結婚できなくて、自立もできていなくて実家にいる人が意外に多い
- 結婚するまでは賃貸が多い。プロジェクトによって勤務地も変わるから
- ローンを返済手助けにとSOHOで働く人は多いかもしれない
- IT業界は東京と地方都市に集中している。東京への転勤はあると思うが、全国へ転居を伴うほどの転勤はほとんどない
- PC一台あれば仕事ができるのでワーケーションや田舎暮らしもできる
- 仕事のほとんどがどこにいても仕事ができる為、家を買う人もいるが企業に勤めている場合転勤が多い為賃貸がほとんど

## 医療・福祉業

- 都内で住んでいる人は賃貸が多く、持ち家の人は郊外に建てる人が多い
- 薬剤師という資格のため、比較的住宅ローンが通りやすいと思う
- 住まいを治療院にするケースが多いので購入する人が多い
- 一人暮らしの場合は賃貸の人が多く、結婚や子供が出来たを機に家を購入する人も多い
- 給料水準が高いため、持ち家比率が高いと思われる
- 親の持ち家（土地）で、開業する人間が多い
- 低賃金からか所有派より賃貸などが多い。所帯を持つ方は所有されている
- 経営が安定してくると、店舗兼住宅にする人が多い
- グループホームに住まれている利用者をケアをする時、その利用者の住まいは賃貸契約となっている
- 一人でペット1台で経営できるため家の一部をそのスペースにできる

## 個人投資家

- ほとんどの人が賃貸を利用している。投資業界だと家は資産として捉えない人が多い
- 持ち家、賃貸比率は半々くらいだと思う。一般的に個人事業主になるのでローンは組みにくい
- パソコン以外の設備がほとんどいらぬこと
- 個人投資家だが、好きな場所で仕事出来る
- 大体の人が30代までに家を買うということ
- 取引は自宅でも出先でもできるため、住む場所は選ばない
- スペースや設備があまり必要なく、経費がかからない
- ある程度の資産を築けるようになれば、セキュリティのためにも引っ越しする



## 個人投資家

- ほとんどの人が賃貸を利用している。投資業界だと家は資産として捉えない人が多い
- 持ち家、賃貸比率は半々くらいだと思われる。一般的に個人事業主になるのでローンは組みにくい
- パソコン以外の設備がほとんどいらないこと
- 個人投資家だが、好きな場所で仕事出来る
- 大体の人が30代までに家を買うということ
- 取引は自宅でも出先でもできるため、住む場所は選ばない
- スペースや設備があまり必要なく、経費がかからない
- ある程度の資産を築けるようになれば、セキュリティのためにも引っ越しする

## その他

- **翻訳業**
  - ・ 自宅での仕事が多いので安分率が高い
- **保険代理店**
  - ・ 副業として地元で仕事をしている方が多く、持ち家率が高い
  - ・ 大体の人が30代で家を購入している、ほとんどマンション
- **保険業**
  - ・ 短期的に高収入を得る機会があるので、若いうちに購入する人が多い
  - ・ 田舎はほとんどが家を買っている
- **便利屋**
  - ・ 一戸建ての拠点を置くことで、地域に根差した会社作りが可能で、繋がりを持って営業することができる
- **不動産売買仲介業**
  - ・ 自身の購入の際に通常より諸費用を下げられる。価格交渉も自分で行える
- **不動産賃貸業**
  - ・ 毎日働く必要がない 元々土地や不動産を持っている人が多い
  - ・ 不動産業界では、職種がら持ち家を持ちたいと思う
  - ・ 元々の土地持ちなどの資産家が多いので、オーナーは持ち家が多い
- **道場経営**
  - ・ 住んでいる地域（地方や都心）や、他に本業副業があるかでかなり違うの一概にいうことが出来ない
- **電気工事業**
  - ・ 事務所兼住まいといった形で 比較的早い段階で家を買う人が多い
- **専門家(士業・FP・コンサルなど)**
  - ・ 30代で家を購入する人が多く、賃貸は少ない
  - ・ 大体の人が持ち家の人が多く、自宅で開業されている先生が多い
  - ・ 特に多業種とは変わらないと思うが 取得年齢が遅いと思う
  - ・ 比較的所得水準が高い業界なので、地元に戻る予定がない限りは持ち家を購入している
- **空調設備**
  - ・ 自宅に部材を保管したりすることがあるので広い方がいい
- **外部講師**
  - ・ いつ、どうなるかわからない職業なので、リスクを考えて、だいたいの人が賃貸物件である
- **卸売業**
  - ・ 給与基準が低いので、なかなか持ち家を買うことができない
- **映像企画制作**
  - ・ 仕事場所の変更がないので持ち家がほとんど
- **飲食業**
  - ・ 大体の人が賃貸だがマイホームを購入する場合は建てるよりマンション購入の方が多く
  - ・ 飲食業は給料も低く、若い時から家を買える人は少ない
  - ・ 安月給もあり、賃貸に住んでる人が比較的多い気がする
- **アニメーション監督 演出**
  - ・ すぐ移動できるように賃貸にしている人が多い事
- **アスリート**
  - ・ 転勤が多いのではほとんどの人は賃貸
- **IT**
  - ・ 部屋とPCがあれば仕事はできるため、特に広さとかは気にしない

## 【業界別】住まいに関する課題

－あなたの業界ならではの住まいについての課題を詳しく教えてください

## 美容業

- 住む所としての住環境と、商業としての場所は一致しない
- 業界としてはまだまだ収入が多くはないので自己資金が無ければローンが通りにくい
- 少人数でやってる場合は自宅件店舗のほうがいい
- 雇われや独立したてでは、住宅ローンが通りにくい
- 身体が資本の仕事なので、持ち家だと返済できない状況が多々ある
- 美容師は所得が少ないので家を買うのも大変
- 店舗の家賃や住宅ローンなどの債務が多すぎるときつい
- 住宅兼サロンにした場合、引っ越しはしづらくなる
- 個人事業主だと住宅ローンが通りにくい
- 離職率も多い業界なので賃貸の人が多くのお店の近くに借りる人が多い
- 特にないけど、何店舗もある店で移動とかある場合、持ち家だと遠くなったりするから大変
- 仕事の的に不規則なパターンが多いことや、あまり家にいない人が多い
- ローンが通りにくい。収入が低ランクの職業なのでそもそもローンする能力がない事が多い
- 新店オープンなど、引越しなどが多いため、賃貸が多い
- 雇われている間は、住宅ローンが通りにくい
- 正直生活感が出てしまうのでそこは気をつけている
- 個人でやってるのでローンが払えていけるが心配
- サロン経営者になると軌道にのるまで住宅ローンは通りにくい



- 所得など、他の業種に比べて所得が低いので、住宅ローンが通りにくい
- フリーランスの個人だとローンが通りにくい
- 住宅ローンが通りにくい、自宅兼で住宅を作ると家が狭くなる
- 仕事の割に給料が安いので、金銭的に、家を買うことが大変
- 開業してから住宅ローンが通りにくい
- 拘束時間が長いので通勤時間が短い方が良い
- 基本的に家にいないので寝るだけの部屋になる
- ローンが通らない場合もあるかも知れないが、そもそも雇われでは、収入が少ない
- テナントでしてある程度の売上がないと住宅ローンが通りにくい
- 比較的場所に縛られる業種なので、持ち家でも問題はないが給料が安すぎてそもそも建てられない
- 多くは個人事業主である為ローンが通りにくい
- 住宅ローンが通りにくい。通っても金利が高くなりやすい

## 小売業

- 転勤が多くなかなか自宅を購入することができない
- 引っ越しの回数も多くなる可能性が高いため、賃貸が多い
- 個人事業主全体に通じることだが、審査に通りにくい
- 個人事業主で収入が不安定なので、ローンが通りにくい
- パートの人が多いので住宅ローンとかは通りにくい

## 建設業

- 個人なのでローンが通らないなど問題がある
- 出張が多いのと給料の安定があまりないことで建てること事態むずかしい
- 出張などが多く、持ち家を買ってももったいない
- 今の時代、どんどん新しい商品や住み安い物件が出る
- 改修、リフォーム時にローンが通りにくい
- 基本ローンが通りにくいのとあまり周りに何もないと困る
- 兼事務所にする場合では、材料がかさばるので、広い土地が必要
- 住宅ローンが通りにくく返済の金額変更も通りにくい
- 個人事業主なので、融資等の審査が通りにくい
- その年によって年収が変わるので、無理な金額でローンは組めない
- ある程度の頭金を入れないとローンは通りにくい
- 事務所はなかったとしても、倉庫は必要になるので、一般の方より敷地の広さが必要
- 構造や内装等の知識が有るが故のこだわりが強い
- 個人事業主で収入が固定ではないので住宅ローンの審査が通りにくい
- 自営業者はローンがなかなか通らない。親の遺産などあれば楽になる
- 物件情報を入手しやすい環境であり、リノベーション業者の人脈が多数ある
- 業界ならではの住まいの課題は低賃金なので持ち家は厳しい
- 無申告の個人事業主気取りが多いのでローンは基本通らない人が多い
- 個人事業主なので住宅ローンが通りにくい 通っても利率が高い
- 転勤などしても、持ち家だと数年放置することになる

## 運送業

- 住まいの場所により、仕事のやりやすさが変わるため、立地は重要
- 引っ越しや移動は多いので賃貸でないと厳しい
- 個人事業主なので住宅ローンが通りづらいと思う
- 所得が低く、個人事業主は収入が不安定の人も多くローンも通り辛いし、支払いも大変
- 拘束時間が長い部類の業界にはなるので、自宅から近い所での案件を得る方が体力的にも有利になるが、なかなか上手いかないのが現状。賃貸の方が勤務地に合わせる事が可能ではあるので、賃貸の方が有利という事が多い
- 日中、いないことが多いので本来オートロックのあるところがよいが、宅配物の受け取りやすさや置き配を考えると賃貸や玄関前が広いところがよい
- 個人事業主が、大半を占めるため住宅ローンが通らない
- 家を購入する考えを持っている人がいない
- 収入に対して必要経費が結構かかるので、様々なローンを組む時は慎重に考えて金額が過剰にならないように調整する必要がある
- 賃貸だと免許申請しにくい。駐車場の確保が難しい
- コロナになって収入が無くなった人達が会社が持つてる社員寮的な所に住んで即仕事出来る環境の所が多い
- 業務委託なので、正社員と比べるとローン審査が厳しい
- 住宅ローンは通りにくいと思うので持ち家の人は業界に入る前に購入していると思う

## WEBサービス業

- 元々リモートワーク可能な業界であるのにも関わらず、そうなるのが遅かったため、無理して都市部に家を持っていた人も多と思われる
- 家を買うということは、親の援助などが無い限り住宅ローンを背負い続ける事になるので、特に年収が低い人は子供の養育とか考えると厳しい
- 個人だからローンが通りにくい
- 最近リモートワークが普及したので勤務地はそれを前提に考えることもできるがリモートに限定するのは難しいかも
- 自分の作業スペースを確保することが難しいこと
- 最近テレワークも多くなっており、集合住宅などはネットワーク環境の確認が必要
- 職場が都心にありがちなので、郊外に住みにくい
- 企業勤めの場合は引越資金を会社が負担することが多い

## 医療・福祉業

- 地方や海外に住みたいと思っても人口密度の低いところに移住するのは難しい
- 仕事と分断されるため、なかなか家事案分することができない
- 資格職ではあるが安定した職業ではないのでローンは通りにくい
- 業界が飽和状態になって来た為、住居兼の個人店舗が増えてきている
- 手に職のある仕事なので、離婚して一人暮らしされる方も増えている
- 会社員だとローンは通りやすいが、個人事業主だと審査は通りにくい
- 医療従事者なので、家と診療所が一緒だと夜間や休みの日に急患を沢山診る事になり、休めない
- 介護の仕事の方は年収が低いこと、離職率が高いことからローンが通り抜けにくい
- 整骨院業界は過当競争になってきており、経営が安定していなければ住宅ローンが通りにくい
- 収入が低いので、家賃が高いと住居探しに苦労する場合がある



# 個人投資家

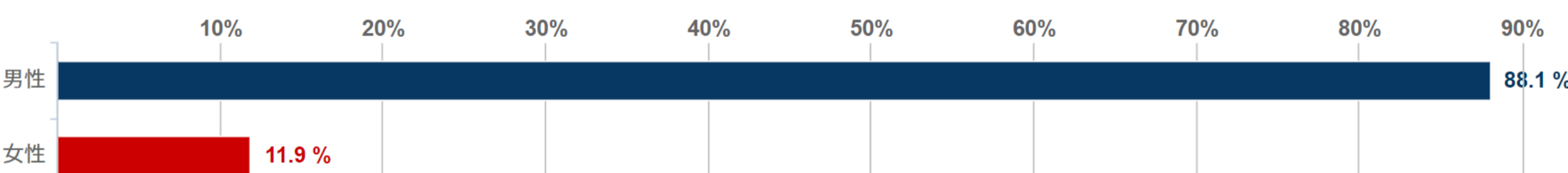
- 個人で投資をしていると賃貸の審査が通りにくい。一般的な会社員の方が信用を得やすい
- ローンは組みづらい。個人事業主だと家賃の按分がしにくい
- 本業がある人以外は住宅ローンも賃貸も難しいこと
- 引っ越しが多いので次の住まいを見つける作業が大変
- 住宅ローンが借りにくい、借りても金利が高い
- 安定した職業ではないため、ローンが通りにくいこと
- 人によって好みが違うので、自分に合った住まいと環境を探すこと
- 社会的な信用がないので、賃貸物件の審査に通りにくい

# その他

- **翻訳業**
  - ・ 個人での業務委託が多いので、ローン審査は厳しい
- **保険募集人**
  - ・ 確かに、若年で住宅ローンを申請する場合には、安定した業績を複数年求められる事があった
- **保険代理店**
  - ・ 他に仕事を持ってない場合だと住宅ローンは通りにくい
  - ・ 個人事業なのでローンは通りにくい、通ったらラッキー
- **保険業**
  - ・ 収入が安定している業界ではないのでローン審査が通りにくい
  - ・ 特に住まいについての課題はよくわからない
- **便利屋**
  - ・ 地域に根差した会社にするので、遠方の営業は難しく、家族経営のため、スキルが個人に委ねられており、人材育成と開発が必要である。売上アップの為の人材雇用も視野に入れて会社の規模拡大を図りたい
- **部品組み付け**
  - ・ 個人事業主は自宅ローンが通りにくい
- **不動産売買仲介業**
  - ・ 自動車保有率が高い為、車庫付きの物件が必要なこと
- **不動産賃貸業**
  - ・ 仕事での移動がほぼない賃貸物件の管理をしているオーナーなら賃貸物件の近所に住まないといけない
  - ・ 持ち家自宅に住んでる方が多く、経費として計上していない人が多い私もしていない(何割計上できるのか不明)
- **道場経営**
  - ・ 一般的には、兼業をしている場合は生活が安定していて、持ち家でも賃貸でも選べる。専業の場合、実績のある指導者は良いが、高い質が担保できないと厳しい
- **電気工事業**
  - ・ 全国展開している会社勤めの方は引越しや移動が多いので、賃貸でないと厳しい
- **専門家(士業・FP・コンサルなど)**
  - ・ 土地の価格が高騰しており、土地込みで購入を考えると、都市部から離れた地域になる
  - ・ 自営のためローンが通りにくい。自宅を事務所にするにより、お客様に自宅を知られる
  - ・ 取得してからの価値が、マンションと比較して安くなる
  - ・ リモートワークにより自宅で仕事をする人が多くなった。そのため、仕事用のスペースを確保できるかが課題になる
- **空調設備**
  - ・ 駐車場が高さ制限等で停められない事があるので機械式のマンションだと厳しい
- **外部講師**
  - ・ ローンが通らない、引越しが多いときもある
- **卸売業**
  - ・ 通勤が車になるため、運動不足におちいるケースが高い
- **映像企画制作**
  - ・ 現在はローンは通りやすいが、フリーランスだと今後どうなるかの不安はある
- **営業代行**
  - ・ 個人の為住宅ローンは通りにくいと思う。
- **飲食業**
  - ・ 店舗併用住宅を建てる時長く続くか分からない理由でローンが通りにくい
  - ・ まさに安月給なので、住宅ローンが通りにくい
  - ・ 住宅ローンが通りにくい、コロナで潰れる店も多く安定した収入が見込めない
- **アニメーション監督 演出**
  - ・ 住宅ローンはとても通りにくい
- **アスリート**
  - ・ 住宅ローンはほとんど通りません。何年もサラリーが上がり続ければチャンスがある形
- **IT**
  - ・ 近年はテレワークも増えてきたが、基本的にお客様のところに出向くため、引越しが可能な賃貸の方が有利

## 本調査の回答者属性

### ▼ 性別



### ▼ 年齢

